Canon

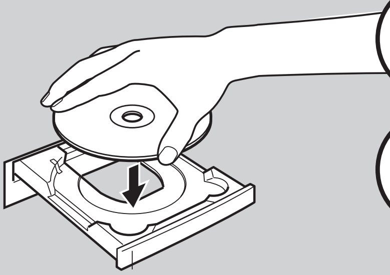
CanoScan 9000F
キヤノスキャン

# まず使えるようにしよう

## スキャナー基本ガイド

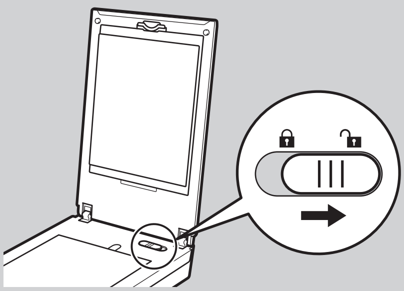
このガイドではセットアップから基本的な使いかたまでを説明しています。詳しい操作方法は、セットアップCD-ROMに入っている電子マニュアル（取扱説明書）をご覧ください。

### 1 ソフトウェアをインストールします

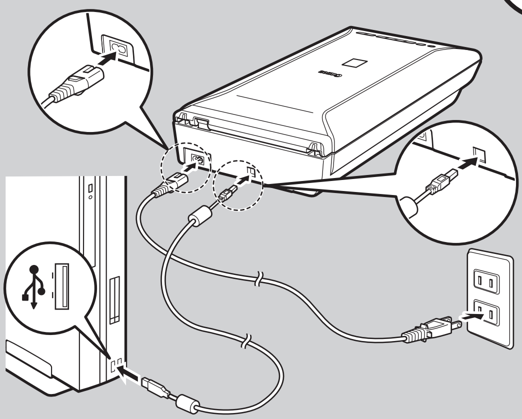


p.9 ▶ Windows
p.13 ▶ Macintosh

### 2 スキャナーのロックを解除し、コンピューターと接続します



p.16〜p.18





ご使用前にかならず本書をお読みください。また、いつでも使用できるように大切に保管してください。

QT52914V01

**電波障害自主規制について**

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

**国際エネルギースタープログラムについて**

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

**記載について**

本書で使用しているマークについて説明します。本書では製品を安全にお使いいただくために、大切な記載事項には下記のようなマークを使用しています。これらの記載事項は必ずお守りください。

| | |
|---|---|
| 警告 | 取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。 |
| 注意 | 取扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。 |
| 重要 | 守っていただきたい重要事項が書かれています。製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。 |
| 参考 | 操作の参考になることや補足説明が書かれています。 |
| Windows | Windows独自の操作について記載しています。 |
| Macintosh | Macintosh独自の操作について記載しています。 |

- 本書では、Windows Vista operating system UltimateおよびMac OS X v.10.5 の画面で説明しています。スキャナーを操作している手順ではWindows Vistaの画面で説明しています。特にことわりのない限り、他のWindowsやMacintoshでも操作方法は同じです。
- 画面表示はOSやアプリケーションソフトによって、若干異なります。また、画面表示は一部合成しています。
- 本書では、Windows 7 operating systemの各EditionをWindows 7、Windows Vistaの各EditionをWindows Vista、Windows XP Home EditionとWindows XP ProfessionalをWindows XPと記載しています。また、特に制限がない場合、Windows 7、Windows Vista、Windows XP、Windows 2000をWindowsと記載しています。

**商標について**



**お客様へのお願い**

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。
- 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期して作成しましたが、運用した結果の影響につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 出版物などからスキャンした文章や画像を自己の使用以外の目的でお使いになることは禁じられておりますので、ご注意ください。
- 一部はアドビ システムズ社で著作権を所有しており、その許可の下に転載されています。

**原稿をスキャンするときの注意事項**

- 紙幣、郵便切手、印紙ならびに国債や株券等の有価証券、免許証や旅券等の証明書等の複製は、偽造罪等により刑事罰の対象となる場合があります。
- 雑誌や書籍、新聞記事など他人の著作物を権利者に無断で複製（電子データ化することも含まれます）することは、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合を除き違法となります。また、人物の写真等を複製する場合には肖像権が問題となる場合があります。

# マニュアルについて

**箱を開けたら**

↓




本書

**STEP 1**

## まず使えるようにしよう -スキャナー基本ガイド-

- スキャナーのセットアップ
- 基本的なスキャンのしかた
- 困ったときの対処方法

などを説明しています。
はじめてお使いになるときは、かならずこのマニュアルをお読みください。

↓



電子
マニュアル

**STEP 2** パソコンの画面で見るマニュアル

## 電子マニュアル（取扱説明書）

- スキャナーでこんなことがしたい!
- MP Navigator EX やScanGear の詳しい説明
- きれいにスキャンするためのヒント
- スキャンに役立つ情報
- 困ったときの対処方法

など、本書には記載されていない、本製品を使いこなすための情報を説明しています。本製品をもっと詳しく知りたいときにお読みください。（→P.54「電子マニュアル（取扱説明書）を見る」）

付属のアプリケーションソフトのマニュアルについては、「アプリケーションソフトの紹介」（P.57）をご覧ください。

# 本体のボタンを使うとこんなことができます

*スキャンする方法は「本体のボタンを使ってスキャンする（EZボタン）」（P.29）をご覧ください。



昔の写真をスキャンしてデジタル写真集に



机を占領している書類や資料をPDFに




旅行の日程表を人数分コピー

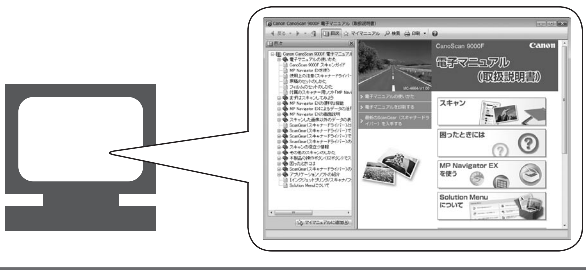


料理のレシピや絵手紙をスキャンしてメール添付で送る

# 目　次



### 電子マニュアル（取扱説明書）について




**起動する方法 ☞ P.54**

**目次 ☞ P.56**

# 安全にお使いいただくためには

本機を安全にお使いいただくために、ご使用になる前に、かならずお読みください。

## ■設置について

### ⚠警 告

● アルコール、シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しないでください。引火性溶剤が本機内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。

### ⚠注 意

● 本機を次のような場所に設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所
- 直射日光のあたる場所
- 高温な場所
- 火気に近い場所

● ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所や振動の多い場所に設置しないでください。本機が落下するなどして、けがの原因になることがあります。

● 狭い棚に押し込んだり、テーブルクロスをかけたり、毛足の長いじゅうたんの上などに置いて使用しないでください。本機内に熱がこもり、火災や故障の原因になることがあります。

## ■電源について

### ⚠警 告

● AC100V以外の電源電圧で使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。

● 電源コードの上に重いものを乗せたり、引っぱったり、熱器具に近づけたり、ねじったり、束ねたり、結んだり、無理に曲げたりしないでください。傷ついた部分から漏電して、火災や感電の原因になります。

● 電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントにたまったほこりや汚れを乾いた布でふき取ってください。ほこりがたまると火災の原因になることがあります。

● 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

● タコ足配線は行わないでください。火災や感電の原因になります。

● 電源プラグは、奥までしっかりと差し込んでください。しっかり差し込まないと、火災や感電の原因になります。

● 付属のケーブル類以外は使用しないでください。火災や感電の原因になります。

● 延長コードは通路のような誤って足で踏み付けたりひっかけてコードを傷つけるような場所では使用しないでください。傷ついた部分から漏電して、火災や感電の原因になります。

● 近くに雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜いてご使用をお控えください。雷によっては火災・感電・故障の原因になります。

### ⚠注 意

● 原則的に延長コードは使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。やむを得ず延長コードを使用する場合は、5m以内のものを使用してください。また、使用時は束ねをほどき、電源コードと延長コードの接続が確実になるように、電源プラグを奥まで差し込んでください。延長コードの多重配線はしないでください。

● 電源コードを抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。電源コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

● ケーブル類の抜き差し時は、過度な力を加えないでください。ケーブルが破損して、火災や感電の原因になることがあります。

● いつでも電源プラグが抜けるように、電源プラグの周りには物を置かないでください。非常時に電源プラグが抜けなくなります。

### ■取り扱いについて

**⚠警 告**

- 分解したり、改造したりしないでください。内部には高い電圧がかかっている部分があり、火災や感電の原因になります。
- 異常な音がしたり、煙が出たり、熱が出たり、変なにおいがした場合は、直ちに本機に接続しているケーブル類と電源プラグを抜き、お近くの修理サービス窓口にご連絡ください（別紙「サポートガイド」）。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本機の近くでは可燃性のスプレーなどは使用しないでください。スプレーのガスが内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。
- 本機を持ち運ぶときは、ケーブル類を外して行ってください。ケーブル類が破損して、火災や感電の原因になります。
- 清掃のときは、かならず本機に接続しているケーブル類と電源プラグを抜いてください。火災や感電の原因になります。
- 清掃のときは、柔らかい乾いた布でふき取ってください。汚れがひどい場合は水を含ませて固く絞った布を使用し、その後柔らかい乾いた布で水気をふき取ってください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。引火性溶剤が本機内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品から微弱な磁気が出ています。心臓ペースメーカーをお使いの方で異常を感じた場合は、本製品から離れて、医師にご相談ください。

**⚠注 意**

- 本機内部にクリップやホッチキスの針などの金属片を落とさないでください。また、水や液体をこぼさないでください。これらが内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。これらが内部に入った場合は、直ちに本機に接続しているケーブル類と電源プラグを抜き、お近くの修理サービス窓口にご連絡ください（別紙「サポートガイド」）。
- 原稿台カバーは、完全に止まるまで手を添えて開閉してください。開閉の途中で手を離すと、手を挟んだり、本機が破損してけがの原因になることがあります。
- 本機の上に重いものを乗せないでください。置いたものが倒れたり、落ちてけがの原因になることがあります。
- 原稿台に2kg以上の物を乗せないでください。また原稿台カバー、原稿台ガラスやフィルム読み取り光源部ガラスを強く（2kgを超える力で）押さないでください。ガラスが破損してけがの原因になることがあります。
- 本機に辞書などの重いものを落とさないでください。また、原稿台ガラスやフィルム読み取り光源部ガラスに強い衝撃を与えないでください。ガラスが破損して、けがの原因になることがあります。
- 長期間使用しない場合は、安全のため電源プラグを抜いておいてください。
- 付属のCD-ROMをオーディオ用CDプレーヤーで使用しないでください。大音量により、耳を痛めるおそれがあります。

## 設置・使用条件について

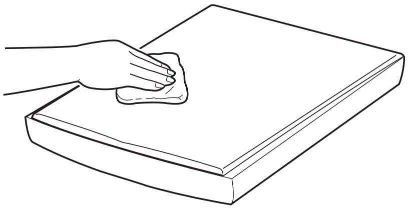
- 急激な温度変化がある場所には設置しないでください。
  温度の低い場所から高い場所へ移動すると、結露が生じ、画像不良の原因になることがあります。この場合は、しばらく放置し環境に十分慣らしてからご使用ください。
- 直射日光や強い光があたる場所では使用しないでください。画像不良や故障の原因になることがあります。やむを得ず、日光のあたる場所で使用する場合、厚手のカーテンなどで光をさえぎってください。
- 本機は、周囲に十分なスペースをとって設置してください（周囲約20cm）。
- 使用環境については、「主な仕様」（P.69）をお読みください。

# 日常のお手入れ

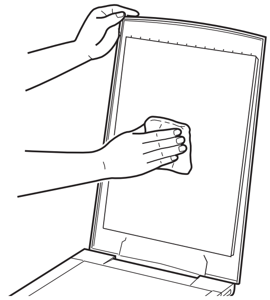
本機をご使用中に、外装や原稿台ガラス、原稿台カバーなどに汚れやほこりが付着したときは、次のような方法でふき取ってください。

1. 本機に接続しているケーブル類を本機から外します。
2. 原稿台ガラスや原稿台カバー、フィルム読み取り光源部の汚れやほこりは、柔らかい乾いた布でふき取ります。汚れがひどい場合は水を含ませて固く絞った布を使用し、その後柔らかい乾いた布で水気をふき取ってください。特にガラス面は、ふきあとが残らないように十分にふき取ってください。ティッシュやきめの粗い布などを使用すると表面に傷がつくことがありますので使用しないでください。
   - 水気は十分にふき取ってください。ガラス面や原稿台カバー、フィルム読み取り光源部に水気が残ったままスキャンすると画像に影響がでる場合があります。
   - 本体背面のコネクタ類や金属部分は濡らさないでください。もし水気が付いたときは、乾いた布で水気を十分にふき取ってください。
   - 水で濡らした布をよく絞らずにふいたり、水や洗剤を直接噴霧しないでください。本機内部に水分が侵入し、原稿台ガラスの内側やセンサーなどに付着し画像不良や故障の原因となることがあります。
   - 絶対にアルコールやシンナー、ベンジンなどを使わないでください。外装が変形や変色したり、溶解したりすることがあります。

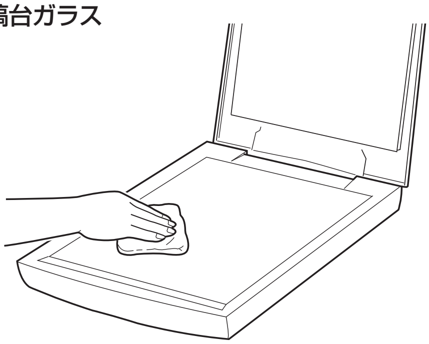
外装



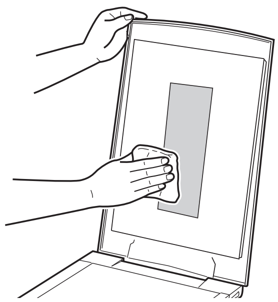
原稿台カバー



原稿台ガラス



フィルム読み取り
光源部





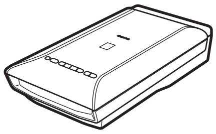

絶対にアルコールやシンナー、ベンジンなどを使わないでください。

重要

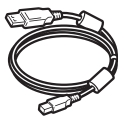
原稿台カバーや原稿台ガラス、フィルム読み取り光源部ガラスを強く押さないでください。ガラスが破損して、けがの原因になることがあります。

# 1 パッケージの内容を確認する

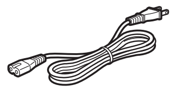
## パッケージの内容を確認してください



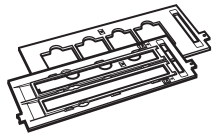
スキャナー本体



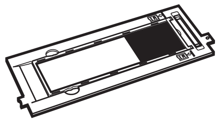
USBケーブル



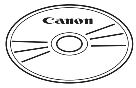
電源コード



フィルムガイド
（スリーブとマウント用）



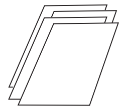
ブローニー用フィルムガイド
（フィルム押さえシート付き）



セットアップCD-ROM



まず使えるようにしよう
（スキャナー基本ガイド：本書）

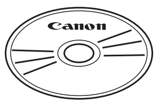


・サポートガイド
・保証書（外箱に貼付）

参考
万一、不足しているものや損傷しているものがある場合は、お買い求めの販売店までご連絡ください。
説明書およびその他ガイド類は、いつでも使用できるように大切に保管してください。

## 付属のCD-ROMについて

### ■セットアップCD-ROM



付属のセットアップCD-ROMには、以下の主なソフトウェアと電子マニュアル（取扱説明書）が入っています。お使いのコンピューターのハードディスクへインストールしてご使用ください。

重要
**セットアップCD-ROMには、紛失や破損すると再発行・再配布できないソフトウェアや重要な情報が含まれています。使用後も紛失しないように大切に保管してください。万一、紛失、破損した際は「スキャナードライバーを新しくするときは？」（P.71）をご覧ください。**

| | |
|---|---|
| スキャナードライバー | ScanGear（スキャンギア） |
| ユーティリティソフト | MP Navigator EX（エムピー・ナビゲーター・イーエックス） |
| メニュー画面ソフト | Solution Menu（ソリューション・メニュー） |
| 画像編集（フォトレタッチ）ソフト | ArcSoft PhotoStudio（アークソフト・フォトスタジオ） |
| 活字カラー OCRソフト | 読取革命Lite（ヨミトリカクメイ・ライト） |
| | 電子マニュアル（取扱説明書） |

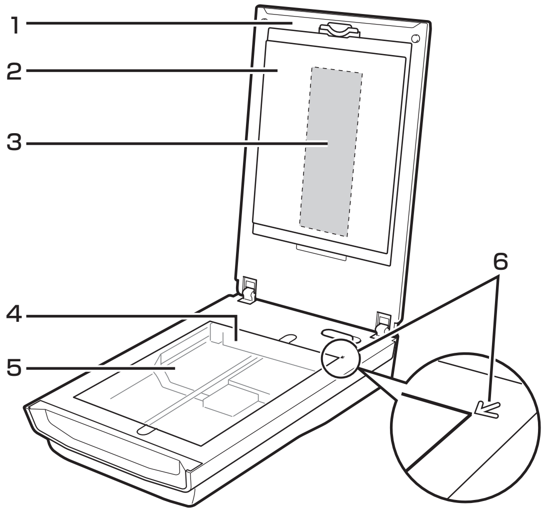
※ 各ソフトウェアについては、「スキャナードライバーを使ってスキャンする（ScanGear）」（P.38）、「アプリケーションソフトの紹介」（P.57）をご覧ください。
※ 電子マニュアルの見かたについては、「電子マニュアル（取扱説明書）を見る」（P.54）をご覧ください。
※ 各ソフトウェアのインストール容量は、セットアップCD-ROMの「おまかせインストール」画面でご確認ください。

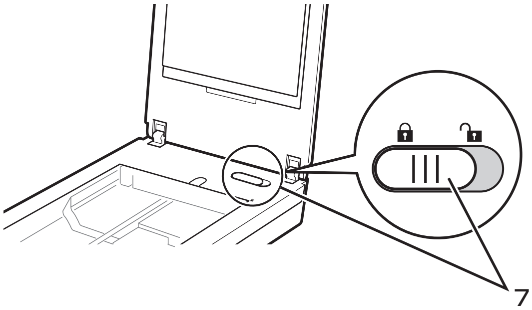
### ■Adobe Photoshop Elements（アドビ・フォトショップ・エレメンツ）DVD

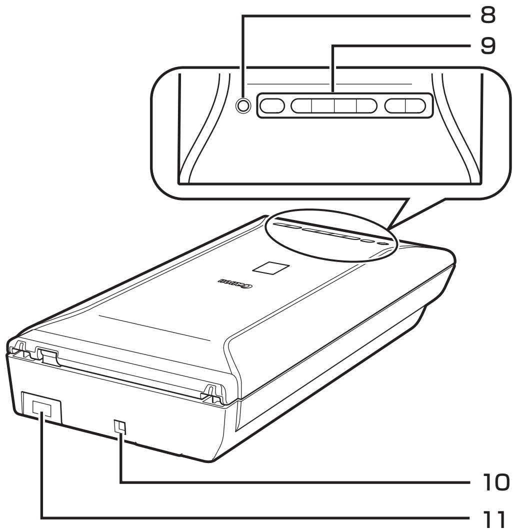
※ セットアップCD-ROMとは別のDVDです。
※ インストール方法などについては、別紙をお読みください。

**DVDケースにはインストールに必要なシリアル番号が記載されています。絶対になくさないでください。**

# 2 スキャナー各部の名称




**1 原稿台カバー**

セットした原稿を押さえます。

**2 保護シート**

フィルム読み取り光源部を保護するためのシートです。フィルムスキャンしないときは取り付けておいてください。

**3 フィルム読み取り光源部**

フィルムに光をあてる光源です。

**4 原稿読み取りユニット**

光をあてて、原稿を読み取るスキャナーの心臓部です。

**5 原稿台**

スキャンする原稿を置きます。

**6 原稿位置合わせマーク**

原稿の角をこのマークに合わせます。

**7 スキャナーロックスイッチ（→P.16）**

原稿読み取りユニットをロック、または解除します。

**8 電源ボタン**

電源ボタン（⏻）を押すとスキャナーの電源が入ります。ONの時は電源ランプが点灯します。EZボタンを押すと電源ランプが点滅します。

**9 EZ（イージー）ボタン（→P.29）**

ボタンを押すだけで簡単に目的別のスキャンができます。

■ AUTO SCAN（オートスキャン）ボタン

■ PDF（ピーディーエフ）ボタン

- カラー原稿ボタン
- 白黒原稿ボタン
- お気に入りボタン
- 終了ボタン

■ COPY（コピー）ボタン

■ E-MAIL（Eメール）ボタン

**10 USBコネクタ**

付属のUSBケーブルを接続するコネクタです。

**11 電源コネクタ**

付属の電源コードを接続するコネクタです。

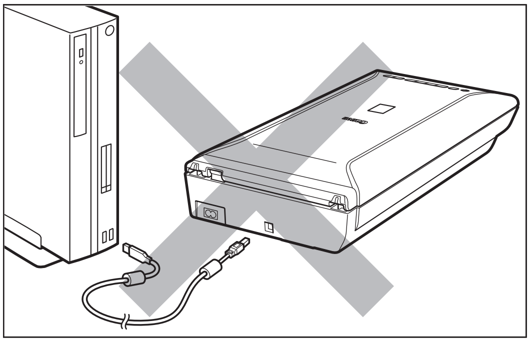
# 3 ソフトウェアをインストールする

スキャナーを使用するには、ソフトウェアのインストールが必要です。まず、以下の注意をお読みになってから、「Windowsにインストールする」(P.9)、「Macintoshにインストールする」(P.13)にお進みください。

## インストール前の注意点

### スキャナーを接続する前にソフトウェアをインストールしてください。

ソフトウェアをインストールする前にスキャナーをコンピューターに接続してしまうと、スキャナーが正常に動作しなくなる原因になります。十分に注意してください。

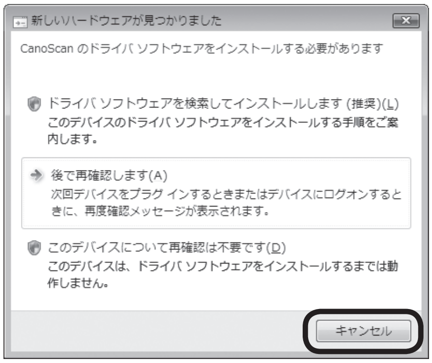


重要

**スキャナーをコンピューターに接続しないでください。もし接続している場合は、USBケーブルを外してください。**

参考

Windowsで右のような画面が表示されたときは
パソコン側のUSBケーブルを抜き、[キャンセル]ボタンをクリックしてください。
USBケーブルを抜くと右の画面が消える場合があります。
※ ソフトウェアをインストールする前にスキャナーをコンピューターへ接続した場合、この画面が表示されます。(お使いのコンピューターにより若干表示が異なります。)




### 起動しているプログラムはあらかじめ終了してください。

### ハードディスクの空き容量を確認してください。☞ P.68

ハードディスクに十分な空き容量がない場合は、「困ったときには」の「インストールのトラブル:症状3」(P.59)を参考に、不要なファイルやアプリケーションソフトをアンインストール(削除)してください。

### 「Windowsにインストールする」☞ P.9
### 「Macintoshにインストールする」☞ P.13

参考

インストールがうまくできなかった場合は、「困ったときには」の「インストールのトラブル」(P.58～59)をご覧ください。

# Windowsにインストールする

**Windowsを複数のユーザー設定でお使いのかたへ**

重要

- ソフトウェアのインストールはAdministrator（システム管理者）が行ってください。
- 複数ユーザー設定をしていないときは、そのままインストールを続けてください。
  詳しくは、Windowsのマニュアルやヘルプをご覧ください。
- インストール処理中はユーザーの切り替えを行わないでください。

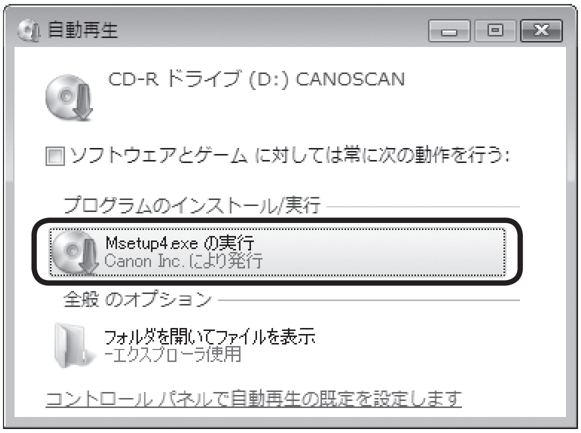


## 1 コンピューターの電源を入れ、セットアップCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

▼「自動再生」画面が表示されます。
Windows 7/Windows Vistaをお使いの場合→手順2へ
Windows XP/Windows 2000をお使いの場合→手順4（P.10）へ

## 2 [Msetup4.exeの実行］ボタンをクリックします。

▼「ユーザーアカウント制御」画面が表示されます。




## 3 [続行]（Windows 7の場合は［はい]）ボタンをクリックします。

▼ メインメニュー画面が表示されます。




参考

セットアップCD-ROMをセットしても画面が自動的に表示されないときは、「困ったときには」の「インストールのトラブル：症状2」（P.58～59）をご覧ください。

## 4 ［おまかせインストール］ボタンをクリックします。

▼「おまかせインストール」の一覧と、各ソフトウェアの説明が表示されます。

ここでは、すべてのソフトウェアをインストールする「おまかせインストール」をおすすめします。
ソフトウェアを選択してインストールするときは「選んでインストール」を選んでください。



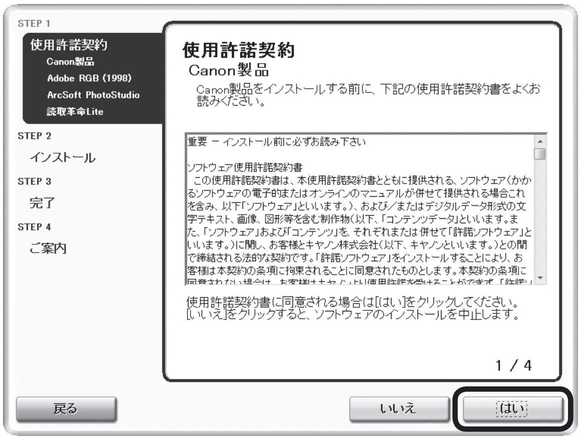

## 5 ［インストール］ボタンをクリックします。

CD-ROM内のすべてのソフトウェアをインストールします。
▼ソフトウェア使用許諾契約の画面が表示されます。



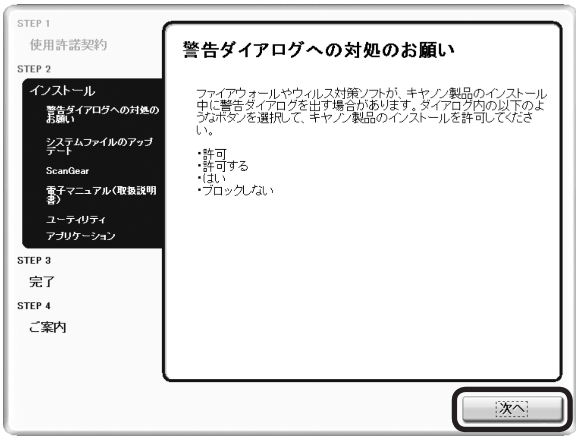

## 6 使用許諾契約をよくお読みになり、［はい］ボタンをクリックします。

引き続き、各アプリケーションソフトの使用許諾契約の画面で、［はい］ボタンをクリックします。［いいえ］ボタンをクリックしたアプリケーションソフトはインストールされません。




Windows

## 7 「警告ダイアログへの対処のお願い」画面の内容をよくお読みになり、[次へ]ボタンをクリックします。




## 8 インストールが開始されます。

▼ インストールの進行状況画面が表示されます。
以下のソフトウェアがインストールされます。

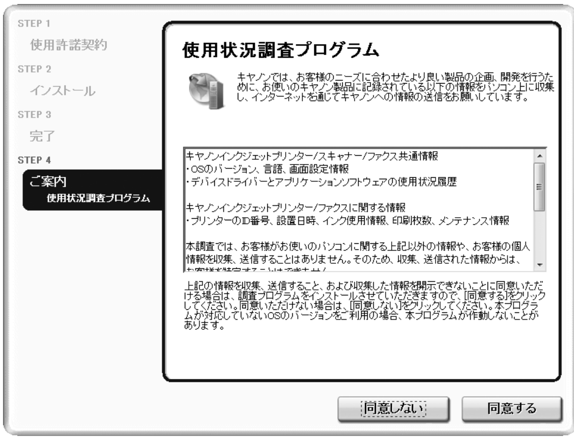
- ScanGear
- 電子マニュアル（取扱説明書）
- MP Navigator EX
- Solution Menu
- Adobe RGB（1998）※
- ArcSoft PhotoStudio
- 読取革命Lite

※ Adobe RGB（1998）は、MP Navigator EXの「JPEG/Exifファイルを Adobe RGBで保存する」や「かんたんカラーマッチング」機能を使用するために必要です。




## 9 「使用状況調査プログラム」画面の内容を確認します。

内容に同意いただけましたら［同意する］ボタンをクリックしてください。
［同意しない］ボタンをクリックした場合、使用状況調査プログラムはインストールされませんが、本製品は正常にご使用いただけます。




次のページへ

## 10 [再起動] ボタンをクリックします。

パソコンを再起動しないと、スキャナーを使用できません。




## 11 再起動のあと、セットアップCD-ROMを取り出します。

再起動後、Solution Menu画面が表示されます。(→P.15)
ここでは、Solution Menu画面のメニューをクリックしないでください。

> **重要**
> セットアップCD-ROMには、紛失や破損すると再発行・再配布できないソフトウェアや重要な情報が含まれています。
> 使用後も紛失しないように大切に保管してください。

**次は「スキャナーを準備する」☞ P.16**

# Macintoshにインストールする

**重要**

**Mac OS Xを複数のユーザ（アカウント）でお使いのかたへ**

- かならず登録した管理者のアカウントでログインしてソフトウェアをインストールしてください。追加したアカウントにコンピューターの管理権が設定されていてもソフトウェアはインストールできません。
- インストール処理中はユーザの切り替えを行わないでください。

## 1 コンピューターの電源を入れ、セットアップCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。




## 2 [Setup] アイコンをダブルクリックします。

## 3 管理者（登録したユーザ）の名前とパスワードを入力し、[OK] ボタンをクリックしてください。




▼ メインメニュー画面が表示されます。

**参考**

パスワードを忘れたときは、Macintoshコンピューター、またはMac OS Xに付属の「Welcome to Mac OS X」、あるいは「インストール&設定ガイド」をご覧ください。

## 4 [おまかせインストール] ボタンをクリックします。




▼「おまかせインストール」の一覧と、各ソフトウェアの説明が表示されます。

ここでは、すべてのソフトウェアをインストールする「おまかせインストール」をおすすめします。
ソフトウェアを選択してインストールするときは「選んでインストール」を選んでください。

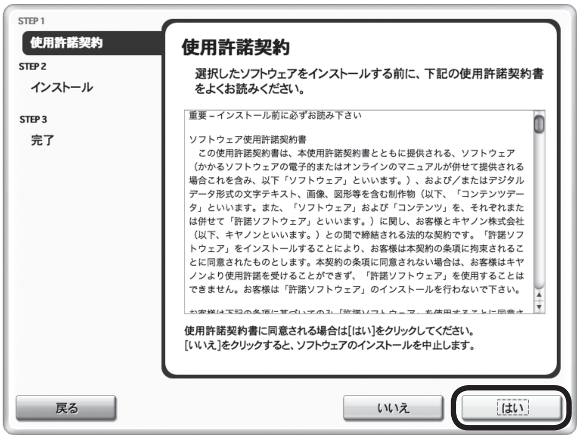
## 5 [インストール] ボタンをクリックします。




CD-ROM内のすべてのソフトウェアをインストールします。

▼ ソフトウェア使用許諾契約の画面が表示されます。

## 6 使用許諾契約をよくお読みになり、[はい] ボタンをクリックします。




## 7 インストールが開始されます。

▼ インストールの進行状況画面が表示されます。
以下のソフトウェアがインストールされます。
- ScanGear
- 電子マニュアル（取扱説明書）
- MP Navigator EX
- Solution Menu




## 8 右のアークソフトの使用許諾画面が表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。

引き続き、各アプリケーションソフトのインストール画面で [はい] ボタンをクリックします。
以下のソフトウェアがインストールされます。
- ArcSoft PhotoStudio
- 読取革命Lite




## 9 [終了] ボタンをクリックします。

[Solution Menu] アイコンがDockに登録されます。(→P.15)
ここでは、Solution Menu画面のメニューをクリックしないでください。

EZボタン（P.29）を使いたいときは、初回のみパソコンを再起動してからご使用ください。




## 10 セットアップCD-ROMを取り出します。

> **重要**
> セットアップCD-ROMには、紛失や破損すると再発行･再配布できないソフトウェアや重要な情報が含まれています。
> 使用後も紛失しないように大切に保管してください。

**次は「スキャナーを準備する」☞ P.16**

Macintosh

# Solution Menuとは

メニューをクリックするだけでMP Navigator EXや電子マニュアルを起動することができます。ソフトウェアのインストール後に表示されます。

重要 スキャナーとコンピューターを接続する前に、Solution Menu画面のメニューをクリックしないでください。




次の方法でも、Solution Menuを起動できます。

Windows デスクトップの［Canon Solution Menu］アイコンをダブルクリックします。

Macintosh Dockの［Solution Menu］アイコンをクリックします。

参考 キヤノン製プリンターをお使いの場合は、表示されるメニューの数が異なることがあります。

# 4 スキャナーを準備する

## スキャナーのロックを解除する

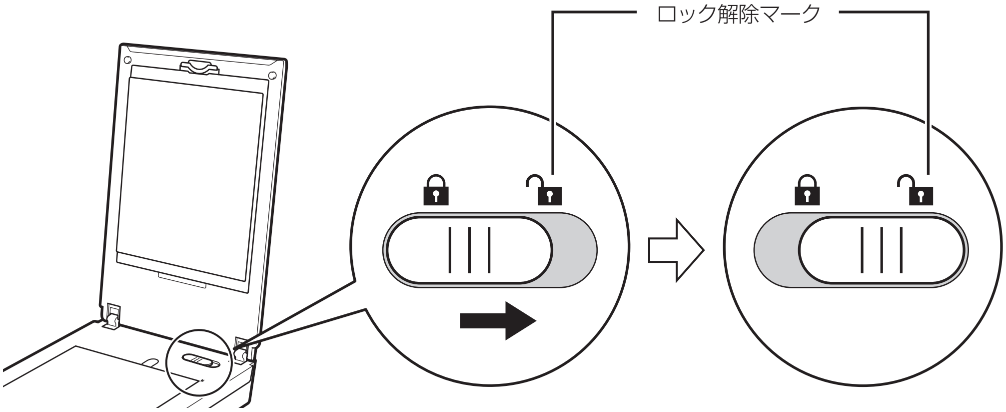
はじめに、輸送時の破損防止のためのロック（原稿読み取りユニットを固定）を解除します。設置場所については、「設置・使用条件について」（P.4）をお読みの上、安全で安定した場所に設置してください。

重要
スキャナーをコンピューターに接続する前に、かならずロックを解除してください。ロックを解除しないで使用すると、故障やトラブルの原因となることがあります。

**1 スキャナーのオレンジ色のテープをはがします。**

テープをはがすときは、スキャナーを水平に置いて安定した状態で作業してください。傾けたり、立てたり、逆さにするなど不安定な状態で作業しないでください。

**2 原稿台カバーを開け、スキャナーロックスイッチをロック解除マーク（🔓）の方向に動かして、ロックを解除します。**




参考
原稿台カバーは約50°のところでいったん止まります。

**3 原稿台カバーを閉じます。**

重要
スキャナーを移動したり輸送したりするときは、原稿読み取りユニットを固定するため、電源ボタンを押して電源を切ってから、スキャナーロックスイッチをロックマーク（🔒）の方向に動かしてかならずロックしてください。

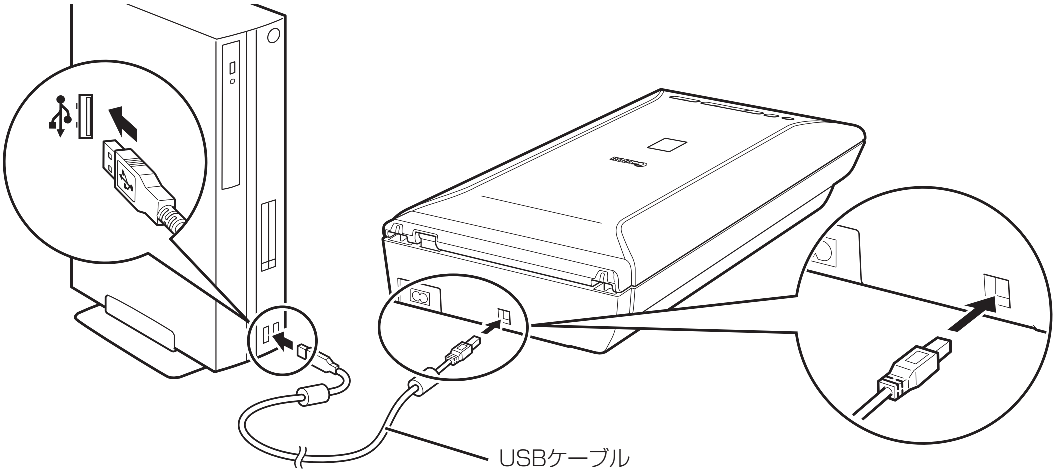
## スキャナーをコンピューターに接続する

ロックを解除したあと、スキャナーをコンピューターに接続します。

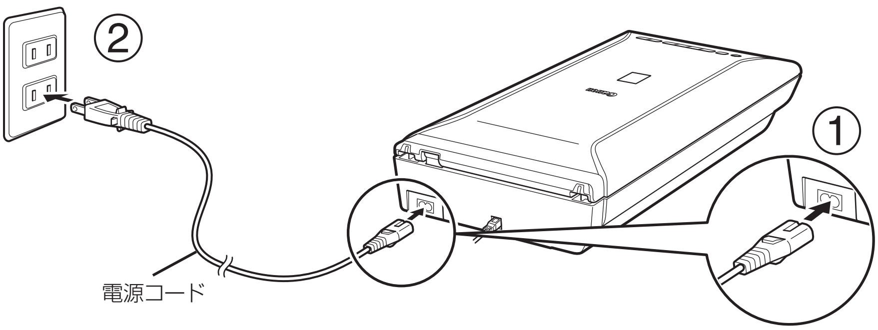
**1** **スキャナーのロックが解除されていることを確認します。****(→P.16)**

**2** **付属のUSBケーブルをスキャナーとコンピューターに接続します。**

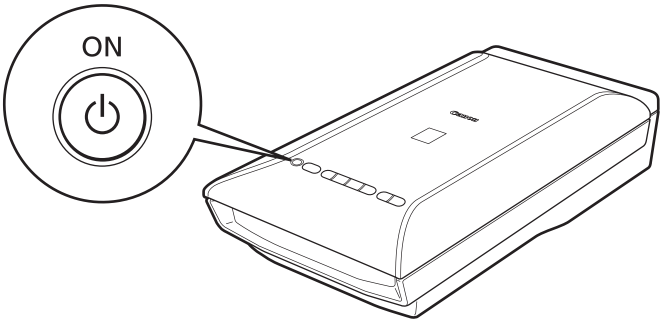
USBケーブルのプラグは、コンピューター側とスキャナー側で形が異なります。それぞれの形と差し込み方向に注意して接続してください。




**3** **付属の電源コードをスキャナーに接続し(①)、電源プラグをコンセントに差し込みます(②)。**



## 4 スキャナーの電源ボタンを押し、電源を入れます。




### 電源を切るときは

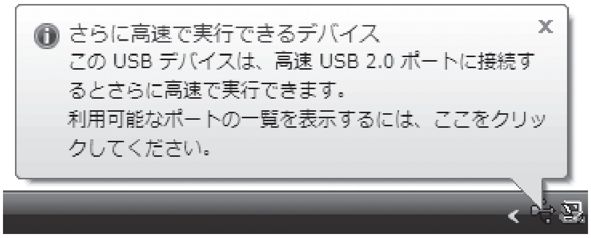
かならず電源ボタンを押して電源を切り、電源ランプが消えたことを確認してから電源プラグを抜いてください。
電源ランプが点灯または点滅中に電源プラグを抜くと、原稿読み取りユニットが正しい位置に移動しません。

重要

- USBケーブルと電源コードは、かならず付属のものをご使用ください。他のUSBケーブルと電源コードをご使用になると故障の原因となることがあります。
- USBコネクタの金属部分に触れないでください。
- 必ず電源コードをスキャナーに接続してから、電源プラグをコンセントに差し込んでください。逆の順序で接続すると、故障の原因になる場合があります。
- スキャナーを持ち運ぶときは、両手でしっかりと持ってください。

参考

USB（USB1.1相当）のポートに接続後、右図または類似したメッセージが表示されたときは、☒をクリックして閉じてください。USB 2.0よりデータ転送速度が遅くなりますが、問題なくスキャナーを使用できます。




**これでスキャナーの接続は終了です。**

**「原稿の置きかた」☞ P.19**

**「スキャンする」☞ P.23**

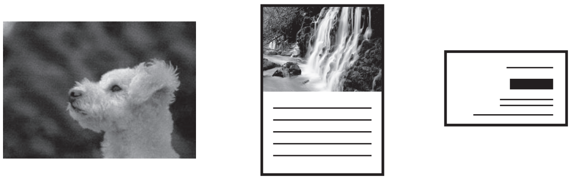
# 原稿の置きかた

スキャンする原稿の種類や枚数に合わせて、原稿の置きかたを選んでください。

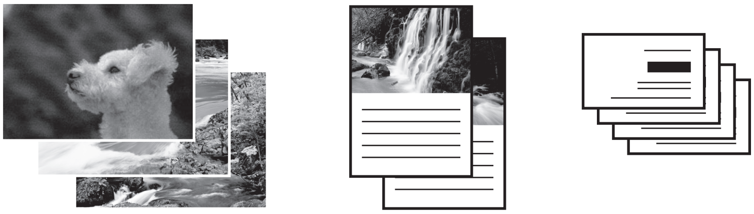
**重要**

- 原稿台カバーを開くときは、カバーが完全に止まるところまで手を添えて開いてください。
- 原稿台に2kg以上の物を乗せないでください。また原稿を強く（2kgを超える力で）押さえないでください。強く押さえすぎると、スキャナーが正しく動作しなくなったり、ガラスの破損などの危険があります。
- スキャンする原稿の種類や枚数に合わせて原稿をセットしないと、正しくスキャンできない場合があります。
- フィルム以外の原稿をスキャンするときは、原稿台カバーの内側に保護シートが取り付けられていることを確認してください。保護シートが取り付けられていないと、原稿の種類を正しく判別できない場合があります。

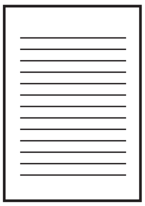
## 1枚の写真、はがき、名刺、CD/DVDの場合 ☞ P.20



## 複数枚の写真、はがき、名刺、CD/DVDの場合 ☞ P.21



## 雑誌、文書の場合 ☞ P.22



## フィルムをスキャンする場合 ☞ P.43

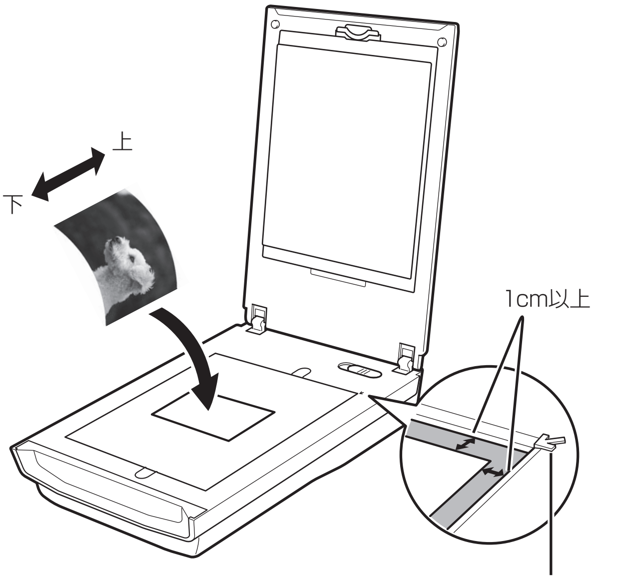
## 1枚の写真、はがき、名刺、CD/DVDの場合

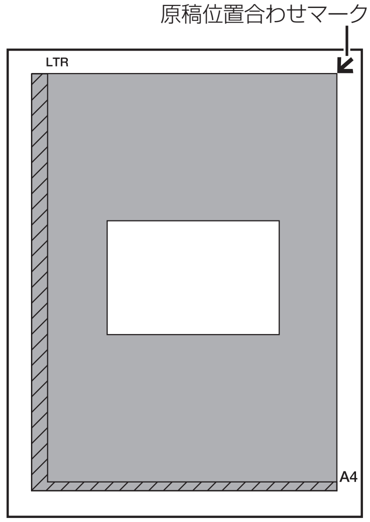
### 1 原稿台カバーを開け、保護シートが取り付けられていることを確認します。

保護シートが取り付けられていないと、原稿の種類を正しく判別できない場合があります。

### 2 原稿の読み取る面を下向きにして原稿台にセットします。

原稿台端の斜線部分から1cm以上、原稿位置合わせマークからも内側に1cm以上離して原稿を置いてください。斜線部分は、原稿を読み取ることができません。




**重要**

**原稿が大きく原稿台の端や原稿位置合わせマークから離して置けない場合（A4写真など）は、ファイル形式を指定してスキャンしてください。**

**参考**

- 原稿の傾きが10度以内のときは、傾きが自動的に補正されます。
- いろいろな形に切り抜いた写真や3cm四方より小さい原稿は、正しい形やサイズで読み込むことができません。
- 厚みのある原稿は、原稿のサイズより大きく切り抜かれることがあります。
- CD/DVDのレーベル面が鏡面状の場合、期待通りにスキャンできないことがあります。
- 原稿台カバーはきちんと閉じてスキャンしてください。

### 3 原稿がずれないように静かに原稿台カバーを閉じます。

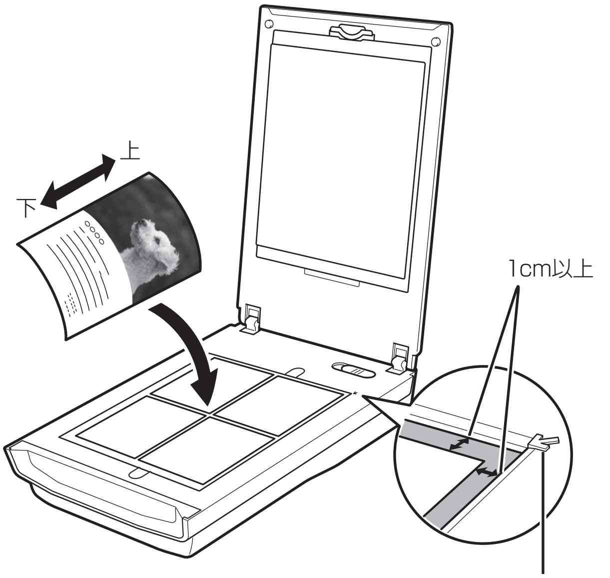
## 複数枚の写真、はがき、名刺、CD/DVDの場合

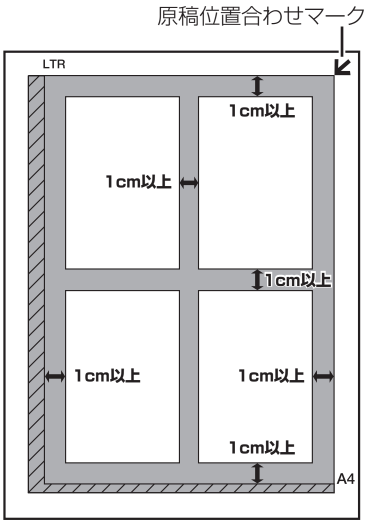
**1** **原稿台カバーを開け、保護シートが取り付けられていることを確認します。**

保護シートが取り付けられていないと、原稿の種類を正しく判別できない場合があります。

**2** **原稿の読み取る面を下向きにして原稿台にセットします。**

原稿台端の斜線部分から1cm以上、原稿位置合わせマークからも内側に1cm以上離して原稿を置いてください。また、原稿と原稿の間も1cm以上離して原稿を置いてください。斜線部分は、原稿を読み取ることができません。




- 原稿と原稿の間は1cm以上あけてください。
- 原稿の傾きが10度以内のときは、傾きが自動的に補正されます。
- 原稿は12枚まで置くことができます。
- いろいろな形に切り抜いた写真や3cm四方より小さい原稿は、正しい形やサイズで読み込むことができません。
- 厚みのある原稿は、原稿のサイズより大きく切り抜かれることがあります。
- CD/DVDのレーベル面が鏡面状の場合、期待通りにスキャンできないことがあります。
- 原稿台カバーはきちんと閉じてスキャンしてください。

**3** **原稿がずれないように静かに原稿台カバーを閉じます。**

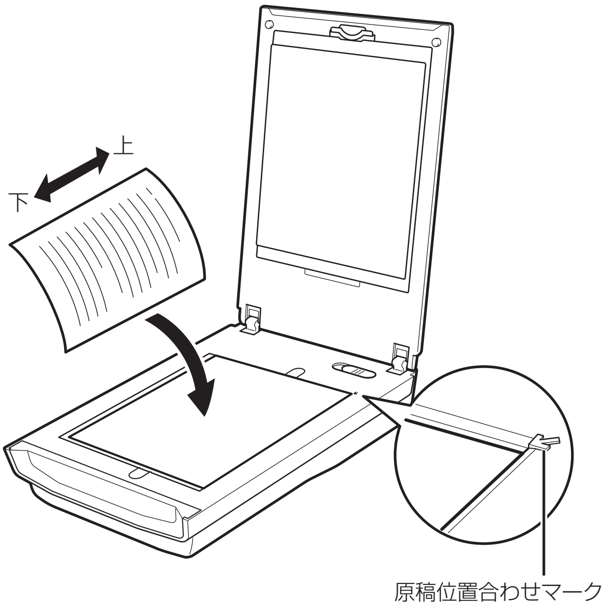
## 雑誌、文書の場合

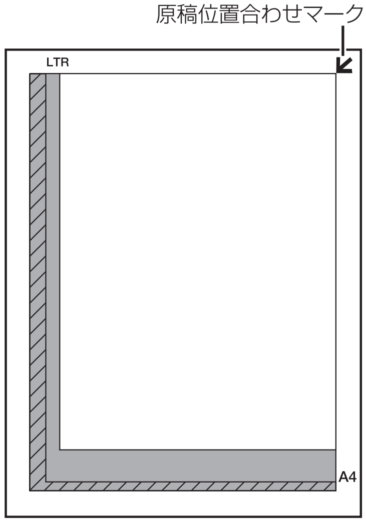
**1** **原稿台カバーを開け、保護シートが取り付けられていることを確認します。**

保護シートが取り付けられていないと、原稿の種類を正しく判別できない場合があります。

**2** **原稿の読み取る面を下向きにして原稿台にセットします。**

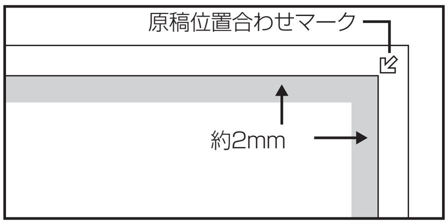
原稿の上端を原稿位置合わせマークに合わせて置いてください。斜線部分は、原稿を読み取ることができません。




参考

原稿位置合わせマークから内側に約2mmの範囲は読み取れない場合があります。




**3** **原稿がずれないように静かに原稿台カバーを閉じます。**

# 5 スキャンする

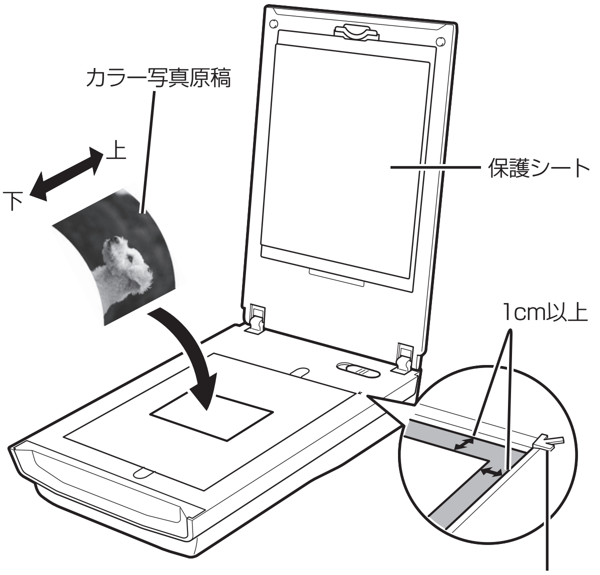
## スキャナーの動作確認をする

ここでは、MP Navigator EXを使って、スキャナーの動作確認をする手順について説明します。スキャンする原稿には、カラー写真原稿をご用意ください。この操作の前に、セットアップCD-ROMからソフトウェアのインストールが必要です。（→P.8～14）

> 重要
> 手順の途中でソフトウェアやスキャナーがうまく動作しなくなった場合は、「困ったときには」の「スキャンのトラブル」（P.60～63）をご覧ください。

### 1 原稿台カバーを開け、保護シートが取り付けられていることを確認します。

保護シートが取り付けられていないと、原稿の種類を正しく判別できない場合があります。




### 2 カラー写真原稿の読み取る面を下向きにし、原稿台の端と原稿の間を1cm以上空けてセットしたあと、原稿台カバーを閉じます。

### 3 Solution Menuから MP Navigator EXを起動します。

**Windows** デスクトップの［Canon Solution Menu］アイコンをダブルクリックし、［写真や文書を読み込みます］をクリックします。

**Macintosh** Dockの［Solution Menu］アイコンをクリックし、［写真や文書を読み込みます］をクリックします。




▼ MP Navigator EXが起動します。

## 4 ［写真や文書（原稿台）］をクリックします。




> **参考**
> タイトルバー（P.34）にお使いの機種名が表示されていることを確認してください。もし異なる機種名が表示されている場合は、［環境設定］ボタンをクリックし、「環境設定」画面でお使いの製品名を選択してください。

## 5 原稿の種類を選択します。

ここでは用意した原稿に合わせ、「原稿の種類」のプルダウンメニューから［カラー写真］を選択します。




## 6 ［スキャン］ボタンをクリックします。

▼ キャリブレーションが始まります。
キャリブレーションが終わると、スキャンが始まります。スキャンが終わると、読み取った画像が表示されます。




> **参考**
> **キャリブレーションとは**
> 初めてスキャンを行うときや、一定回数スキャンしたときに、正しい色あいを調整するために自動的に行われます。
> キャリブレーションが始まったら表示されるメッセージに従い、終わるのを待って次の操作へ進んでください。

> **重要**
> - スキャナーの動作中には、スキャナー本体に手を触れたり、振動を与えないでください。画像がぶれるなどして正しい画像結果が得られないことがあります。
> - 原稿読み取りユニットが動作中は、光源を直接長時間見ないでください。

## 7 「原稿を読み込みました。」というメッセージが表示されたら、[完了] ボタンをクリックします。



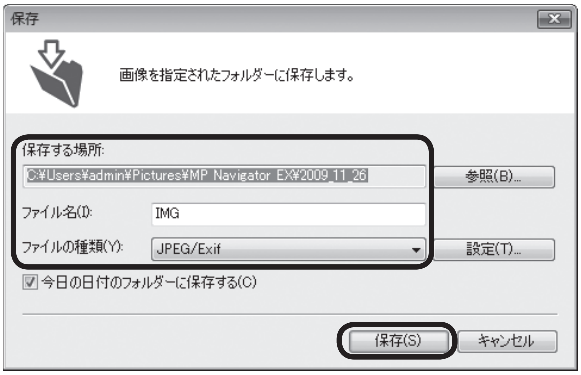

## 8 [保存] ボタンをクリックします。

▼「保存」画面が表示されます。




## 9 画像を保存します。

「保存する場所」、「ファイル名」、「ファイルの種類」をそれぞれ指定して、[保存] ボタンをクリックします。

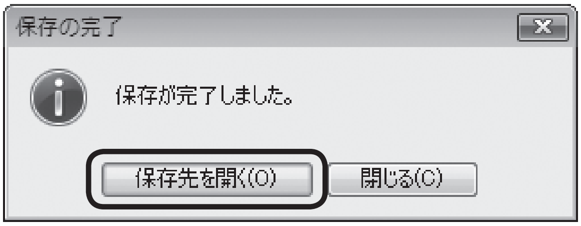



次のページへ

## 10 画像の保存先を確認します。

［保存先を開く］ボタンをクリックします。

▼ 画像を保存した先のフォルダーが表示されます。







## これでスキャナーの動作確認は終了です。

MP Navigator EXを終了するには、閉じるボタン（×ボタン）をクリックします。

参考

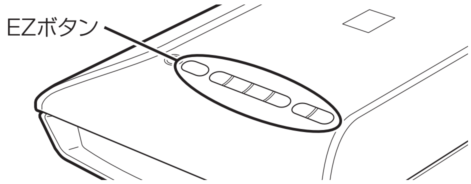
- MP Navigator EXの使いかたの詳細は、?（ガイド表示ボタン）をクリックして、電子マニュアルをご覧ください。
- 文書原稿をスキャンする場合は、原稿の上端を原稿位置合わせマークに合わせてセットしてください。原稿の置きかたの詳細については、「原稿の置きかた」(P.19）をご覧ください。

# 6 いろいろなスキャン方法

次の3つの方法でスキャンできます。目的に応じて最適なスキャン方法を選んでください。

## 本体のボタンを使ってスキャンする

スキャナー本体のボタン（EZ（イージー）ボタン）を押してスキャンできます。EZボタンを使えば、コンピューターでソフトウェアを操作することなく簡単にスキャンできます。




### こんなときにはEZボタン

- スキャンした原稿を複数のPDF文書として保存したい
- 原稿をスキャンしてコピーしたい
- 原稿をスキャンして画像を取り込みたい
- スキャンした原稿をメールに添付したい

### 詳細は

- 「本体のボタンを使ってスキャンする（EZボタン）」（→P.29）
- 電子マニュアルの「本製品の操作ボタン（EZボタン）でスキャンする」

## 付属のソフトを使ってスキャンする

付属のソフト（MP Navigator EX）を使ってスキャンできます。「原稿/画像の読み込み」シートでスキャンしたり、「パソコン内の画像を表示/利用」シートで画像を補正/加工することができます。また、「ワンクリックで目的別スキャン」シートからは目的にあわせた設定でより簡単にスキャンすることができます。




### こんなときにはMP Navigator EX

<「ワンクリックで目的別スキャン」シートの例>

- 複数の原稿を一度にスキャンして別々のPDF文書として保存したい
- レイアウトを設定してプリントしたい
- スキャンした原稿をOCRソフトに取り込んで、テキストデータとして編集したい
- スキャンした原稿を指定したフォルダーに保存したい

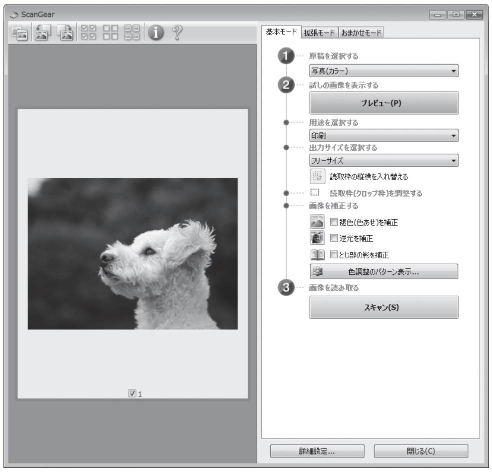
### 詳細は

- 「付属のソフトを使ってスキャンする（MP Navigator EX）」（→P.34）
- 電子マニュアルの「MP Navigator EXの画面説明」

# スキャナードライバーを使ってスキャンする

TWAIN（トウェイン）※対応のScanGear（スキャナードライバー）を使ってアプリケーションソフトからスキャンできます。詳しい画像設定でスキャンをしたい場合にお使いください。

※TWAINは、画像を取り込む機器などを接続するための標準規格です。




**こんなときにはScanGear（スキャナードライバー）**

- 試しの画像を見てから原稿をスキャンしたい
- 細かい設定をしてスキャンしたい
- スキャンする範囲を指定してスキャンしたい

**詳細は**

- 「スキャナードライバーを使ってスキャンする（ScanGear）」（→P.38）
- 電子マニュアルの「ScanGear（スキャナードライバー）で細かく設定してスキャンしよう」

**こんなときにはScanGear（スキャナードライバー）**

- 色の調整や補正をしてスキャンしたい

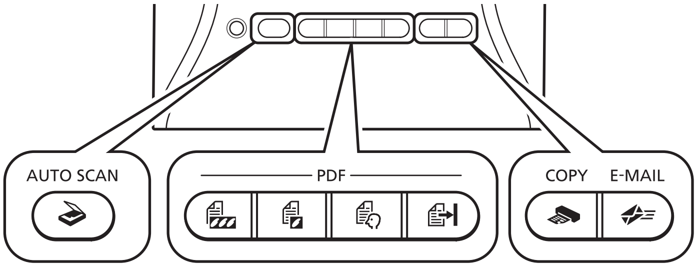
**詳細は**

- 「スキャナードライバーを使ってスキャンする（ScanGear）」（→P.38）
- 電子マニュアルの「ScanGear（スキャナードライバー）で画像補正や色調整をしてみよう」

# 7 本体のボタンを使ってスキャンする（EZボタン）

## EZ（イージー）ボタンとは

スキャナー本体の7つのボタンを「EZ（イージー）ボタン」と呼びます。スキャナーに原稿をセットしてEZボタンを押すだけで、PDF文書の作成や、原稿の印刷、画像のメール添付などができます。各ボタンの設定は、MP Navigator EXを使って変更できます。
※MP Navigator EXについては、「付属のソフトを使ってスキャンする（MP Navigator EX）」（P.34）をご覧ください。






### AUTO SCAN（オートスキャン）ボタン
原稿の種類を自動判別し、適切な設定でスキャン・保存します。

### PDF（ピーディーエフ）ボタン
目的に合わせて、簡単にPDF文書を作成できます。
※ 以下のボタン名称は、スキャナー本体に表記されていません。



**カラー原稿ボタン**
初期設定ではスキャンした画像をカラー、A4サイズ、出力解像度300dpiのPDF文書として保存します。



**白黒原稿ボタン**
初期設定ではスキャンした画像を白黒、A4サイズ、出力解像度300dpiのPDF文書として保存します。



**お気に入りボタン**
スキャンした画像をお好みの設定でPDF文書として保存します。用紙サイズやモード、解像度などを目的にあわせて選ぶことができます。



**終了ボタン**
PDFボタンのスキャンを終了して、画像を保存します。



### COPY（コピー）ボタン
原稿をスキャンして、プリンターで印刷します。



### E-MAIL（Eメール）ボタン
原稿をスキャンして、新規メールにスキャンされた画像を添付します。メール添付に適したデータ容量に設定されています。

重要

**EZボタンを使うには、セットアップCD-ROMから各機能に必要なソフトウェアがインストールされている必要があります（→P.6「付属のCD-ROMについて」）。また、プリンタードライバーとメールソフトがインストールされ、プリンターとEメールが使用できる状態になっている必要があります。**

※EZボタンがうまく動作しないときは、電子マニュアルの「困ったときには」をご覧ください。

**Macintoshをお使いの方へ**

ソフトウェアをインストールしてからコンピューターを一度も再起動していない場合は、初めてEZボタンを使う前に再起動する必要があります。

# 原稿をスキャンして画像を保存する（AUTO SCANボタン）

原稿の種類を自動判別し、適切な設定でスキャン・保存します。

**1 スキャナーに原稿をセットします。（→P.19）**

**2 ［AUTO SCAN］ボタンを押します。**

▼ MP Navigator EXの画面が自動的に表示されます。メッセージの内容を確認し［OK］ボタンをクリックしてください。スキャンが始まります。

スキャンした画像は原稿の種類によって適切なファイル形式で保存されます。詳細は「原稿の種類に応じて自動でスキャン・保存する」（P.37）をご覧ください。

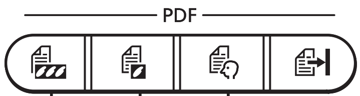
MP Navigator EXで画像の保存先を表示している画面




# 原稿をスキャンしてPDF文書として保存する（PDFボタン）

スキャンした画像を、PDF文書として保存します。

**1 スキャナーに原稿をセットします。（→P.19）**

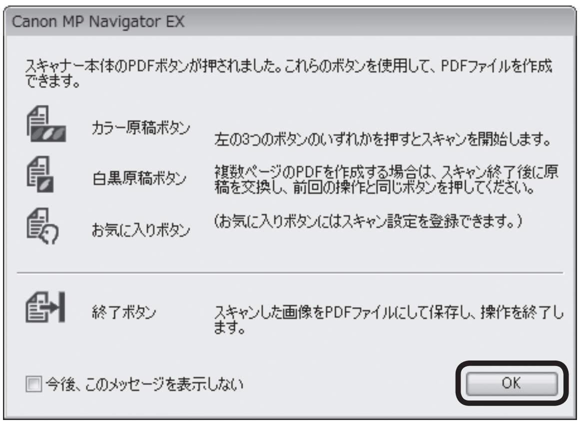



**2 目的に合わせたPDFボタンを押します。**

- カラー原稿をスキャンしたい → ［カラー原稿］ボタン
- 白黒原稿をスキャンしたい → ［白黒原稿］ボタン
- お好みの設定でスキャンしたい → ［お気に入り］ボタン

▼ スキャナー本体のPDFボタンの説明が表示されます。

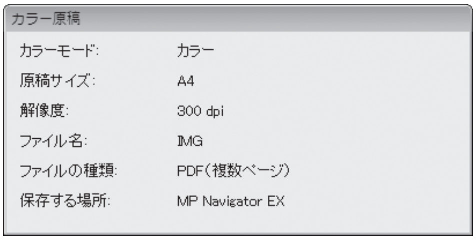
**3 PDFボタンの説明画面を確認し、［OK］ボタンをクリックします。**



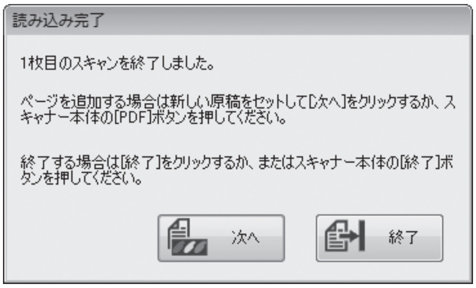
## 4 手順2で選んだボタンにより操作が異なります。表示される画面にしたがって操作をします。

### [カラー原稿/白黒原稿] ボタンの場合

▼ スキャンが始まり、設定値が表示されます。

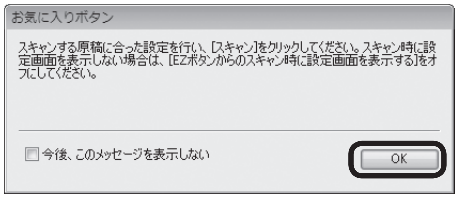



▼ 1枚目の原稿のスキャンが終了すると、ページの追加または完了を選ぶメッセージが表示されます。

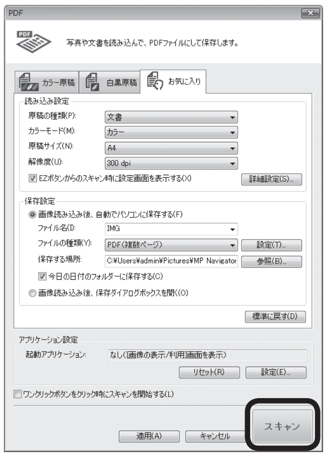



### [お気に入り] ボタンの場合

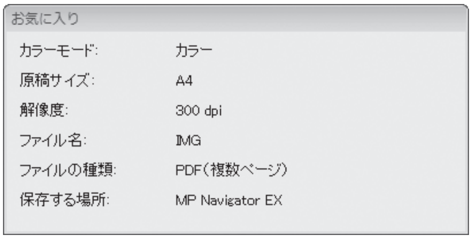
▼ 設定指示が表示されます。確認後、[OK] ボタンをクリックします。



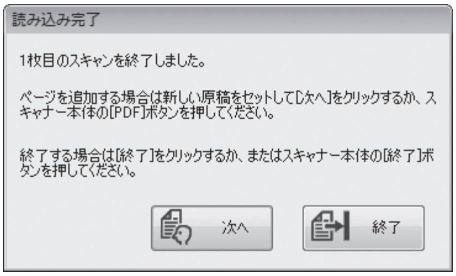

▼ 設定画面でカラーモード、解像度などをお好みの設定で入力し、[スキャン] ボタンをクリックします。



▼ スキャンが始まり、設定値が表示されます。




▼ 1枚目の原稿のスキャンが終了すると、ページの追加または完了を選ぶメッセージが表示されます。




## 5 原稿の枚数に応じてページの追加または終了の操作をします。

● **ページを追加する場合**

スキャナーに新しい原稿をセットして、手順2で選んだボタンと同じボタンを押します。追加のスキャンが終了すると、ページの追加または完了を選ぶメッセージが再び表示されます。

● **終了する場合**

スキャナー本体の ［終了］ボタンを押します。
終了すると、スキャンした画像がPDF形式で保存されます。

参考　「読み込み完了」画面で［次へ］ボタンまたは［終了］ボタンを押して操作することもできます。

# 原稿をスキャンしてプリント/コピーする（COPYボタン）

プリンターで印刷します。

参考　あらかじめコンピューターにプリンタードライバーがインストールされ、スキャナー、プリンター、コンピューターが同時に使用できる状態になっていることが必要です。ネットワーク上のプリンターでは正常に印刷できないことがあります。

## 1 スキャナーに原稿をセットします。（→P.19）

## 2 ［COPY］ボタンを押します。

▼ MP Navigator EXの画面が自動的に表示され、スキャンが始まります。

スキャンされた画像はプリンターで印刷されます。

# 原稿をスキャンしてメールに添付する（E-MAILボタン）

メールの新規メッセージに画像ファイルを添付します。

参考

あらかじめメールソフトがインストールされ、送信できる状態になっている必要があります。
使用できるメールソフトは以下のとおりです。

Windows Windowsメール（Windows Vista）、Outlook Express（Windows XP/Windows 2000）、Microsoft Outlook

Macintosh Mail、EUDORA、MS Entourage

※Windowsで動作しない場合、メールソフトのMAPI設定が有効になっているかご確認ください。
MAPI設定の方法については、各メールソフトの説明書をお読みください。

**1 スキャナーに原稿をセットします。（→P.19）**

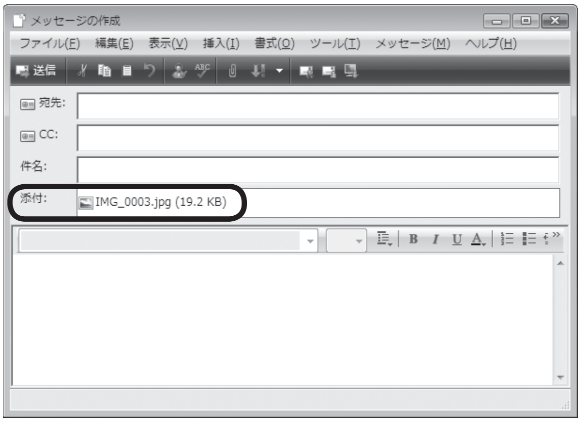
**2 ［E-MAIL］ボタンを押します。**

▼ MP Navigator EXの画面が自動的に表示され、スキャンが始まります。

▼ メールソフトが起動し、新規メッセージ画面が表示されます。スキャンされた画像は、添付ファイルとして新規メッセージに添付されます。

**3 メールの宛先、タイトル、本文などを入力し、送信します。**

**メールソフトの新規メッセージ画面**




参考

**スキャンした画像の保存先について**

スキャンした画像は、初期設定では、［ピクチャ］（Windows 7/Windows XPでは［マイ ピクチャ］、Windows 2000の場合は［My Pictures］）フォルダーの中の［MP Navigator EX］フォルダーに保存されます。保存先の変更方法については、電子マニュアルの「MP Navigator EXの画面説明」をご覧ください。

# 8 付属のソフトを使ってスキャンする（MP Navigator EX）

## MP Navigator EXとは

MP Navigator EXは、写真や文書などを手軽にスキャンできるユーティリティソフトです。
MP Navigator EXでは､簡単なスキャンの他に､画像の貼り合わせやScanGear（スキャナードライバー）を起動してのスキャン、スキャンした画像の補正/加工など、いろいろなことができます。

## MP Navigator EXを起動する

**Solution Menuの［写真や文書を読み込みます］をクリックします。（→P.15）**

（→P.15）

または、以下の方法で起動します。

**Windows**

方法1：　デスクトップの［Canon MP Navigator EX 3.1］アイコンをダブルクリックします。
方法2：　［スタート］メニューの［(すべての）プログラム］から［Canon Utilities］→［MP Navigator EX 3.1］→［MP Navigator EX 3.1］の順に選択します。

**Macintosh**　Macintosh HDの［アプリケーション］フォルダーを開き（Mac OS X v.10.6.xでは、Finderの［移動］メニューから［アプリケーション］を選択）、［Canon Utilities］フォルダー→［MP Navigator EX 3.1］アイコンの順にダブルクリックします。

▼ MP Navigator EXのナビゲーションモード画面が表示されます。

## MP Navigator EXのシートの機能

機能別に以下のシートに分かれています。

**「原稿/画像の読み込み」シート**




［読み込み］アイコンにカーソルを合わせると「原稿/画像の読み込み」シートが表示されます。

タイトルバーにお使いの機種名が表示されます。

クリックすると「原稿/画像の読み込み」画面が開きます。写真や文書、フィルムをスキャンできます。

**ガイド表示ボタン**
電子マニュアルが表示されます。

**［環境設定］ボタン**
「環境設定」画面で詳細な設定をすることができます。

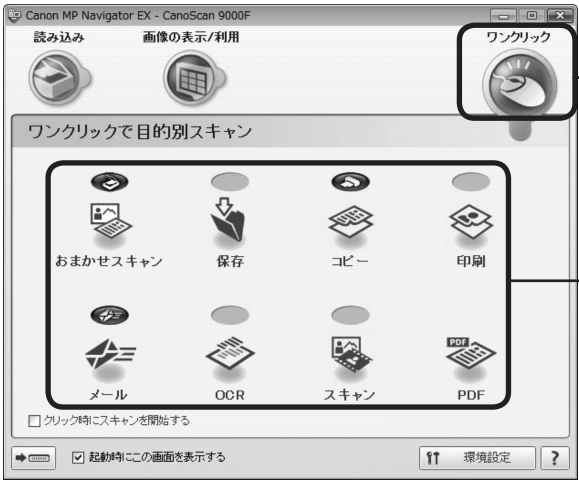
「パソコン内の画像を表示/利用」シート




［画像の表示/利用］アイコンにカーソルを合わせると「パソコン内の画像を表示/利用」シートが表示されます。

クリックすると「画像の表示/利用」画面が開きます。
パソコン内に保存されている画像が表示され、印刷したり、Eメールに添付したり、付属のアプリケーションソフトを使って画像を編集したりできます。

「ワンクリックで目的別スキャン」シート




［ワンクリック］アイコンにカーソルを合わせると「ワンクリックで目的別スキャン」シートが表示されます。

目的のアイコンをクリックするだけで、「スキャンから保存」までを一度に行うことができます。
スキャナー本体のEZ（イージー）ボタンにも連動しています。
（→P.29「本体のボタンを使ってスキャンする（EZボタン）」）

参考

MP Navigator EXの使いかたの詳細については、? （ガイド表示ボタン）をクリックして、電子マニュアルの「MP Navigator EXの画面説明」をご覧ください。

# MP Navigator EXのワンクリックアイコンの機能



**おまかせスキャンボタン**……原稿の種類を自動で判別してスキャンします。保存するデータのファイル形式も自動で設定し、パソコンへ保存します。必要に応じて自動写真補正することもできます。35mmフィルムもスキャンできます。



**保存**ボタン……原稿をスキャンし、画像を指定された保存先へ保存します。
出力解像度や原稿サイズ、ファイルの種類や保存先などが設定できます。
35mmフィルムもスキャンできます。



**コピー**ボタン……原稿をスキャンし、プリンターで印刷します。プリンターや用紙サイズ、コピー枚数を設定できます。35mmフィルムもスキャンできます。



**印刷**ボタン……紙焼き写真や35mmフィルムをスキャンし、「印刷レイアウト」画面で用紙のサイズ・種類や印刷方向などを決めて印刷します。
写真の焼き増しや引き伸ばしが簡単にできます。



**メール**ボタン……原稿をスキャンし、画像をメールソフトの新規メッセージに添付します。
ファイルの種類や保存先などの設定ができます。
（→P.33「使用できるメールソフト」）



**OCR**ボタン……文字原稿をスキャンし、付属のOCRソフト読取革命Liteでテキストデータとして読み取ります。テキストデータはワープロソフトなどで編集できます。
出力解像度や原稿サイズ、ファイルの種類や保存先などが設定できます。



**スキャン**ボタン……原稿をスキャンし、画像を指定したアプリケーションソフトへ渡します。
初期設定では、ArcSoft PhotoStudioに画像が渡されます。35mmフィルムもスキャンできます。



**PDF**ボタン……スキャンした画像を、PDF文書として保存します。
出力解像度や原稿サイズ、保存先などが設定できます。

**重要**

- これらの機能を使うには、セットアップCD-ROMから各機能に必要なソフトウェアがインストールされている必要があります。（→P.6「付属のCD-ROMについて」）
- [コピー] ボタンと [印刷] ボタンを使うには、スキャナーとプリンターが同時に使用できる状態になっていることが必要です。

# 原稿の種類に応じて自動でスキャン・保存する

以下の場合には、原稿の種類に応じて適切な設定でスキャン・保存まで自動で行うことができます。

- EZ（イージー）ボタンの［AUTO SCAN］ボタンを押す
- MP Navigator EXの「ワンクリックで目的別スキャン」シートで、［保存］ボタンまたは［おまかせスキャン］ボタンをクリックする

原稿の種類とスキャン・保存される際の設定は以下のとおりです。

| 原稿の種類 | 解像度 | 保存されるファイル形式 |
|---|---|---|
| 写真 | 300dpi | JPEG |
| はがき | | |
| 名刺 | | |
| CD/DVD | | |
| フィルム | 1200dpi | |
| 雑誌 | 300dpi | PDF |
| 新聞 | | |
| 文書 | | |

**重要**

- **原稿の種類にあった置きかたをしないと、原稿の種類を正しく判別できない場合があります。「原稿の置きかた」（P.19）をご覧になり、正しくセットしてください。**
- **原稿によっては、正しくスキャンできない場合があります。詳しくは電子マニュアルの「MP Navigator EXの画面説明」をご覧ください。**

参考

MP Navigator EXでEZボタンの設定が変更されている場合は、動作が異なる場合があります。MP Navigator EXについては電子マニュアルの「MP Navigator EXの画面説明」をご覧ください。

# 9 スキャナードライバーを使ってスキャンする（ScanGear）

## ScanGearとは

ScanGearは、スキャンするために必要なソフトウェア（スキャナードライバー）で、TWAIN（トウェイン）ドライバーとも呼ばれています。
ScanGearには3つのモードがあり、スキャンする目的や種類によって選択します。

● 基本モード............................基本的な設定で簡単にスキャンできます。（→P.39、P.51）
● 拡張モード............................より細かい設定や画像調整をしてスキャンできます。（→P.40、P.52）
● おまかせモード.....................原稿の種類を自動判別し適切な設定でスキャンします。（→P.41）

> 参考
> ScanGearの使いかたの詳細については、電子マニュアルの「ScanGear（スキャナードライバー）で細かく設定してスキャンしよう」をご覧ください。

## ScanGearを起動する

ScanGearをアプリケーションソフトから起動します。

<例>MP Navigator EXから呼び出す場合
①MP Navigator EXを起動します。（→P.23、P.47）
②「原稿/画像の読み込み」シートで［写真や文書（原稿台）］または［フィルム］をクリックします。
③［スキャナードライバーを使う］にチェックマークを付け、［スキャナードライバーを起動］をクリックします。
▼ScanGearの画面が表示されます。

<例>ArcSoft PhotoStudioから呼び出す場合
①アプリケーションソフト（ArcSoft PhotoStudio）を起動します。
②［ファイル］メニューの［ソースの選択］でお使いのスキャナーを選択します。

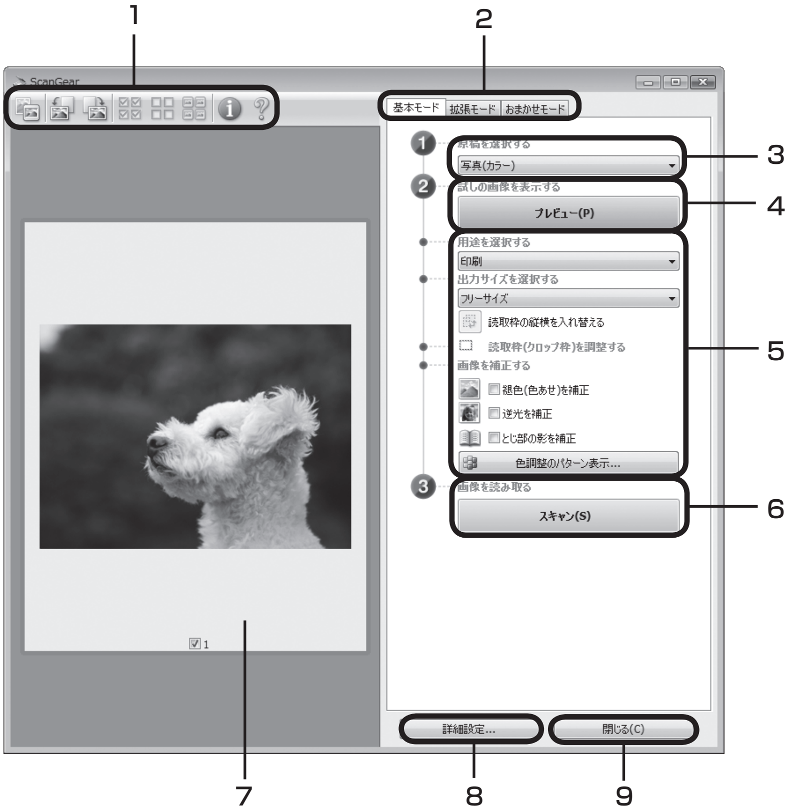
> 参考
> ・ 機種名にWIAが付いていないものを選択してください。
> ・ この操作は、最初に設定しておけば2回目以降必要ありません。ただし、他のスキャナーやデジタルカメラを選択したあとは、この操作が必要です。アプリケーションソフトによっては毎回設定するものもあります。

③［ファイル］メニューの［取り込み］を選択します。
▼ScanGearの画面が表示されます。

※ 起動方法は、アプリケーションソフトにより異なります。

# 基本モード

3ステップの簡単な設定ですぐにスキャンできるモードです。




**1 ツールバー**

サムネイル表示、サムネイルの一括選択、画像の回転、情報や操作説明の表示などを行います。

**2「基本モード/拡張モード/おまかせモード」タブ**

タブをクリックして「基本モード」に切り換えます。

**3 1 原稿を選択する**

[写真（カラー）]、[雑誌（カラー）]、[新聞（グレー）]、[文書（グレー）] から選択します。

**4 2 試しの画像を表示する：[プレビュー] ボタン**

プレビューエリアに試しの画像が表示されます。

**5 設定・調整・補正**

用途の選択、出力サイズの設定、読取枠（クロップ枠）の調整、色あせや逆光の補正、とじ部の影補正、色調整パターン表示からカラーバランスを選択できます。

**6 3 画像を読み取る：[スキャン] ボタン**

原稿をスキャンして、画像をアプリケーションソフトに転送します。

**7 プレビューエリア**

サムネイル画像を表示します。スキャンしたい画像にチェックマークを付けます。

**8 [詳細設定] ボタン**

スキャナーの動作にかかわる詳細な設定、およびキャリブレーション設定を行います。

**9 [閉じる] ボタン**

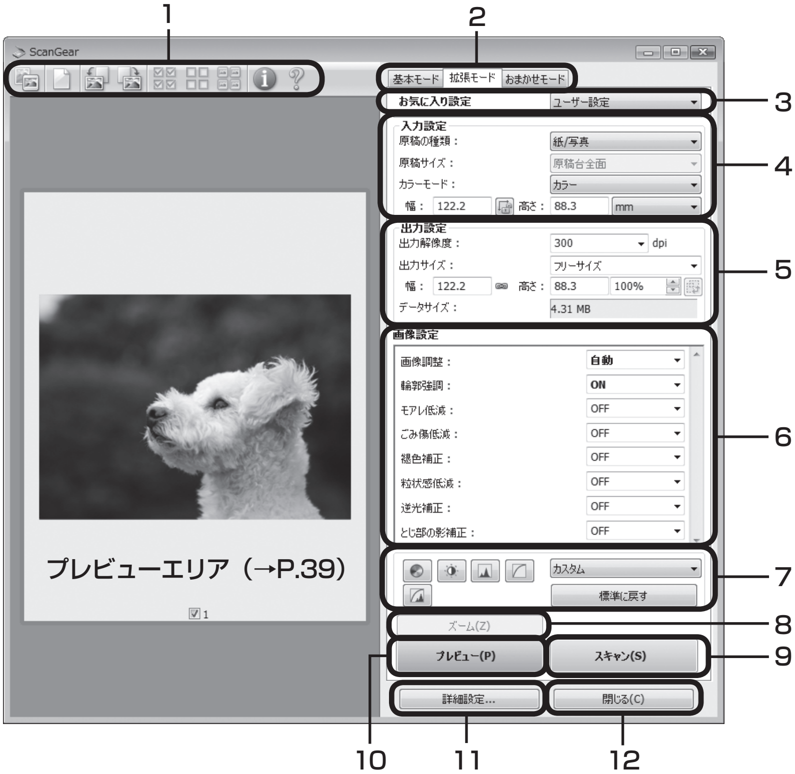
ScanGearの画面を閉じます。

参 考

「基本モード」の詳細については、ツールバーの ?（操作説明表示ボタン）をクリックして、電子マニュアルの「ScanGear（スキャナードライバー）の画面説明」をご覧ください。

# 拡張モード

スキャナーや、スキャンした画像データの取り扱いに慣れた方や、細かい画像調整が必要な場合にお使いいただくモードです。




**1 ツールバー**

サムネイル表示、サムネイルの一括選択、画像の回転、情報や操作説明の表示などを行います。

**2「基本モード/拡張モード/おまかせモード」タブ**

タブをクリックして「拡張モード」に切り換えます。

**3 お気に入り設定**

設定した内容に名前を付けて登録できます。また、別のクロップ枠やサムネイルに適用することもできます。

**4 入力設定**

原稿の種類やサイズ、カラーモードなどを設定します。

**5 出力設定**

出力解像度、出力サイズ、倍率を設定します。スキャンした場合の画像のデータサイズ（容量）も表示されます。

**6 画像設定**

ごみ傷低減、褪色補正や逆光補正のほか、とじ部の影補正など画像を補正する設定が行えます。

**7 色調整ボタン**

彩度、カラーバランス、明るさ、コントラスト、ヒストグラム、トーンカーブなどの調整ができます。

**8［ズーム］ボタン/［戻す］ボタン**

プレビューエリアで選択された範囲を拡大表示した後、［ズーム］ボタンが［戻す］ボタンに変わり、再び元の大きさに戻すことができます。

**9［スキャン］ボタン**

原稿をスキャンして、画像をアプリケーションソフトに転送します。

**10［プレビュー］ボタン**

プレビューエリアに試しの画像が表示されます。

**11［詳細設定］ボタン**

スキャナーの動作にかかわる詳細な設定、およびキャリブレーション設定を行います。

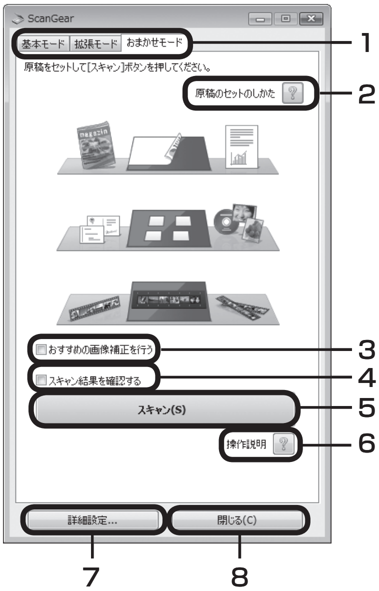
**12［閉じる］ボタン**

ScanGearの画面を閉じます。

> 参考
>
> 「拡張モード」の詳細については、ツールバーの ?（操作説明表示ボタン）をクリックして、電子マニュアルの「ScanGear（スキャナードライバー）の画面説明」をご覧ください。

# おまかせモード

原稿（写真、はがき、名刺、雑誌、新聞、文書、CD/DVD、フィルム）の種類を自動判別し、適切な設定でスキャンするモードです。




1「基本モード/拡張モード/おまかせモード」タブ

タブをクリックして「おまかせモード」に切り換えます。

2［原稿のセットのしかた］ボタン

?ボタンをクリックすると、原稿のセットのしかたが表示されます。

3 おすすめの画像補正を行う

ここにチェックマークを付けておくと、原稿の種類にあわせた最適な補正を自動で行います。

4 スキャン結果を確認する

ここにチェックマークを付けておくと、スキャン後、右のようなスキャン画像が表示されます。




5［スキャン］ボタン

原稿をスキャンして、画像をアプリケーションソフトに転送します。

6［操作説明］ボタン

?ボタンをクリックすると、電子マニュアルが表示されます。

7［詳細設定］ボタン

スキャナーの動作にかかわる詳細な設定、およびキャリブレーション設定を行います。

8［閉じる］ボタン

ScanGearの画面を閉じます。

**重要**

- アプリケーションソフトによっては複数の画像を同時に受け取ることができないものがあり、複数の原稿が原稿台全体の1枚の画像として渡されたり、1枚目だけしか渡されない場合があります。MP Navigator EX など複数の原稿を一度に受け取ることができるアプリケーションソフトでスキャンしてください。
- モノクロフィルムとブローニーフィルムはスキャンすることができません。「拡張モード」をお使いください。

**参考**

「おまかせモード」の詳細については、?（［操作説明］ボタン）をクリックして、電子マニュアルの「ScanGear（スキャナードライバー）の画面説明」をご覧ください。

# 解像度とデータ容量について

解像度とは、画像の「きめの細かさ」です。解像度を高く（数字を大きく）すると、それだけきめの細かい画像になりますが、スキャナーからの読み込みや画像処理に時間がかかり、画像を保存するためのデータ容量も大きくなります。

## 解像度のめやす

「拡張モード」では「出力サイズ」（出力したい用途）によって解像度を設定できるようになっています。出力サイズは大きく3つの用途に分けられます。

①印刷を用途とした設定（L判、はがき、A4など）を選択した場合**［300dpi］**
②画面表示を用途とした設定（1280×1024pixelsなど）を選択した場合**［150dpi］**
※①と②は、適切な出力解像度として初期値が自動的に設定されます。

③**［フリーサイズ］**の場合のめやすは以下のとおりです。
〈例〉「原稿の種類」は［紙/写真］、倍率（%）は［100%］の場合

| 原稿の種類 | 使用目的 | カラーモード | 出力解像度 |
|---|---|---|---|
| カラー写真 | 焼き増しをする（プリンターで印刷する） | カラー | 300dpi |
| | 絵はがきを作る | カラー | 300dpi |
| | パソコンに保存する | カラー | 75〜300dpi |
| | ホームページで使う/Eメールに添付する | カラー | 75〜150dpi |
| 白黒写真 | パソコンに保存する | グレースケール | 75〜300dpi |
| | ホームページで使う/Eメールに添付する | グレースケール | 75〜150dpi |
| 文字原稿 | コピーする | カラー /グレースケール/白黒 | 300dpi |
| | Eメールに添付する | カラー /グレースケール/白黒 | 150dpi |
| | OCRで文字を読み取る | カラー /グレースケール | 300〜400dpi |

## データ容量のめやす

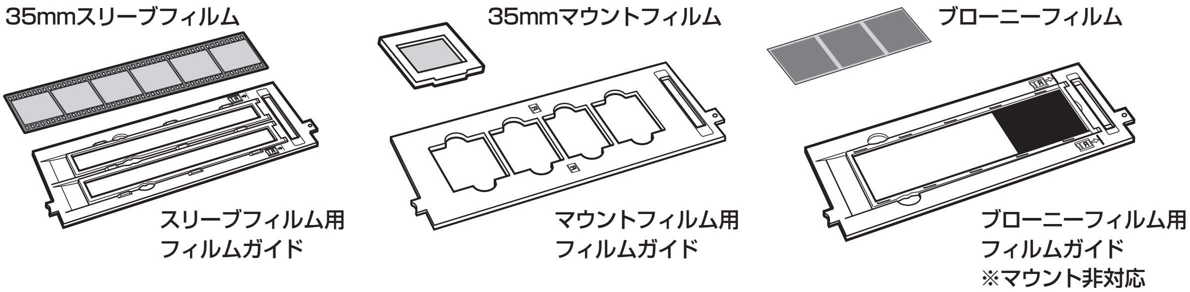
<例>カラー A4サイズ原稿をBMP、PICTで保存した場合のデータ容量
- 出力解像度75dpiの場合：**約1.6MB**
- 出力解像度1200dpiの場合：**約400MB**

※JPEGなど圧縮ファイル形式で保存するとデータ容量は小さくなります。

参考
詳細については、電子マニュアルの「スキャンの役立つ情報」をご覧ください。

# 10 フィルムをスキャンする

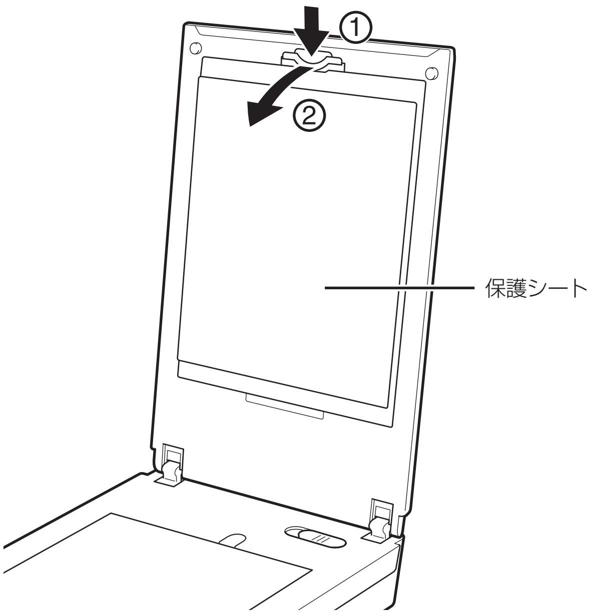
このスキャナーでは、35mmフィルム（スリーブまたはマウントフィルム）とブローニーフィルムをスキャンすることができます。
付属のフィルムガイドとスキャンするフィルムを用意してください。




## フィルムスキャンの準備をする

### 1 原稿台カバーの保護シートを取り外します。

保護シート上部のレバーを押し（①）、手前に引いて（②）取り外します。




使い終わったときは、保護シートを原稿台カバーの元の位置へ戻してください。シート下部の突起部分を原稿台カバーに差し込み、シート上部を押して「カチッ」と音がするまではめ込みます。

重要

- 取り外した保護シートは、なくさないよう大切に保管してください。
- フィルムスキャンしないときは、光源部を傷つけないために、かならず保護シートを取り付けておいてください。

# 2 フィルムをセットします。

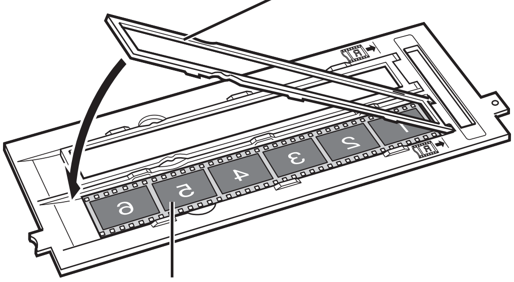
重要

- フィルムは、よごれや指紋が付かないように、ふちを指先ではさむようにして持ってください。
- フィルムや原稿台にほこりが付いていると、スキャンした画像に現れます。フィルムや原稿台のほこりは取り除いてください。
- フィルムをスキャンする場合は、フィルムガイドのキャリブレーション用窓をふさがないでください。この窓がふさがっていると、フィルムを正しい色でスキャンできなくなります。
- フィルムの画像のない箇所にシールなどが貼られていると、それを画像と判断する場合があります。

●35mmフィルム（スリーブ）の場合

①フィルムガイドにフィルムをセットします。

フィルムホルダーを開き、フィルムのおもて面（像が正しく見える面）を下向きにし、図のようにフィルムガイドに置きます。フィルムの先端側（Яマーク側）に隙間ができないようにしてください。



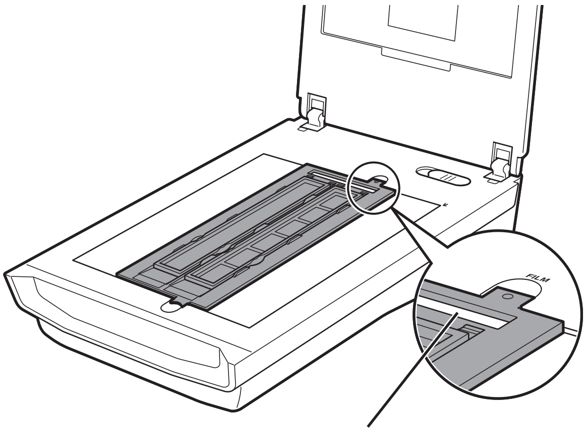

②フィルムホルダーを閉じます。

フィルムホルダーを、外側の突起すべてがフィルムガイドの溝にはまるように、両縁を内側に寄せながら上から押さえて閉じます。

フィルムホルダーがきちんと閉じないときは、フィルムをフィルムガイドの溝の内側に正しくセットし直してから閉じてください。

③フィルムガイドを原稿台にセットします。

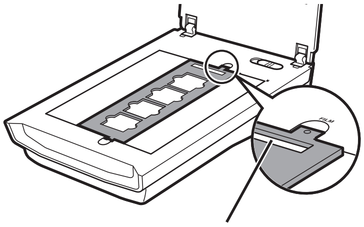
フィルムガイドの突起を、原稿台のFILMマークに合わせてセットします。



●マウントフィルムの場合

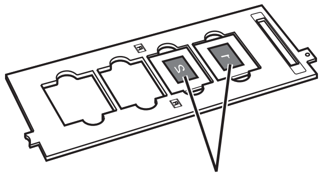
**①フィルムガイドを原稿台にセットします。**

フィルムガイドの突起を、原稿台のFILMマークに合わせてセットします。




**②フィルムガイドにフィルムをセットします。**

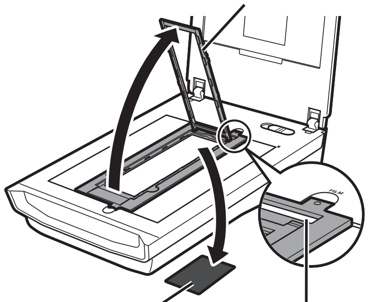
フィルムのおもて面（像が正しく見える面）を下向きにし、図のように置きます。




●ブローニーフィルム（スリーブ）の場合

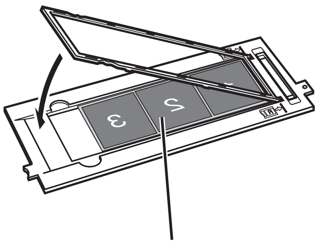
**①フィルムガイドを原稿台にセットし、フィルムホルダーを開いてフィルム押さえシート（黒紙）を取り除きます。**

フィルムガイドの突起を、原稿台のFILMマークに合わせてセットします。




**②フィルムガイドにフィルムをセットします。**

フィルムが溝の内側に収まるように、フィルムのおもて面（像が正しく見える面）を下向きにしてセットします。フィルムの先端側（Яマーク側）に隙間ができないようにしてください。




**③フィルムホルダーを閉じます。**

フィルムホルダーを、外側の突起すべてがフィルムガイドの溝にはまるように、両縁を内側に寄せながら上から押さえて閉じます。

フィルムホルダーがきちんと閉じないときは、フィルムをフィルムガイドの溝の内側に正しくセットし直してから閉じてください。

重要

２枚以上のブローニーフィルムを置くときは、フィルムとフィルムの間を5mm以上離してください。

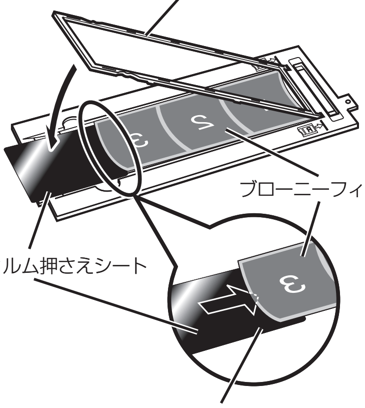
# 3 原稿台カバーを閉じます。

## ブローニーフィルムがカールしている場合（フィルム押さえシートの使いかた）

フィルムがカールしていて、フィルムが原稿台に密着すると、スキャンした画像にリング状の縞模様（ニュートンリング）が現れることがあります。
縁がカールしているブローニーフィルムをスキャンする場合は、付属のフィルム押さえシートを使って、フィルムを平らにする必要があります。

重要
- フィルム押さえシートでスキャンするコマをふさがないように注意してください。
- フィルム押さえシートはなくさないように大切に保管しておいてください。

1. フィルムのおもて面（像が正しく見える面）を下向きにし、フィルムガイドに正しくセットします。フィルムの長辺部の縁が上に反っている状態です。
2. フィルム押さえシートの光沢面（イラストが印刷されていない面）を上に向け、フィルムの端の下から差し入れます。

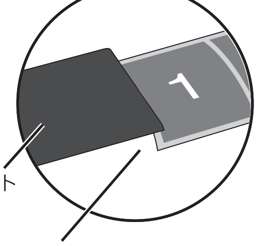



重要
- フィルム押さえシートは、かならず光沢面（イラストが印刷されていない面）をフィルムに接するようにセットしてください。逆にセットすると、フィルムを傷つけることがあります。
- フィルム押さえシートでフィルムをこすらないでください。フィルムを傷つけるおそれがあります。

3. フィルムホルダーを閉じ、フィルムガイドにきちんとセットします。フィルムホルダーで押さえることにより、フィルム全体が押さえられ、フィルムが平らにセットされます。

上記の方法でスキャンしてもまだ、ニュートンリングが現れるときは、フィルムの反りが大きい場合です。フィルムを裏返し、次の方法をお試しください。

1. フィルムの裏表を返して、おもて面（像が正しく見える面）を上向きにし、フィルムガイドにセットします。フィルムの中央部が浮いている状態です。
2. フィルム押さえシートのざらついた面（イラスト面）を上に向け、フィルムの端の上から重ねて置きます。（フィルムに接するのはかならず光沢面）
3. フィルムホルダーを閉じ、フィルムガイドにきちんとセットします。
4. プレビューのあと、ScanGearのツールバーの（鏡像）ボタンで左右を反転してからスキャンします。



# フィルムスキャンの動作確認をする

ここでは、MP Navigator EXを使って、フィルムスキャンの動作確認をする手順について説明します。

## 1 スキャナーの電源ボタンを押し、電源を入れます。

## 2 Solution Menuから MP Navigator EXを起動します。

**Windows** デスクトップの［Canon Solution Menu］アイコンをダブルクリックし、[写真や文書を読み込みます］をクリックします。

**Macintosh** Dockの［Solution Menu］アイコンをクリックし、［写真や文書を読み込みます］をクリックします。

▼ MP Navigator EXが起動します。




## 3 ［フィルム］をクリックします。

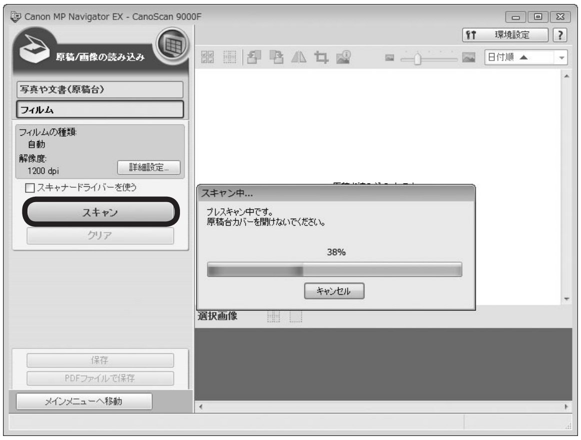
> **参考** タイトルバー（P.34）にお使いの機種名が表示されていることを確認してください。もし異なる機種名が表示されている場合は、[環境設定］ボタンをクリックし、「環境設定」画面でお使いの製品名を選択してください。




次のページへ

## 4 ［スキャン］ボタンをクリックします。

▼ キャリブレーションが始まります。
キャリブレーションが終わると、プレビューが始まります。




**参考**

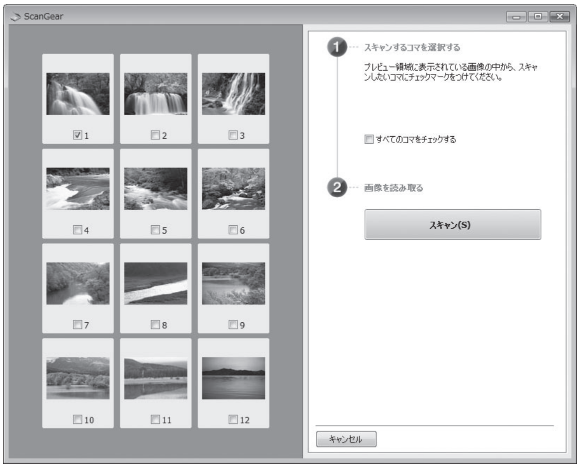
**キャリブレーションとは**
初めてスキャンを行うときや、一定回数スキャンしたときに、正しい色あいを調整するために自動的に行われます。
キャリブレーションが始まったら表示されるメッセージに従い、終わるのを待って次の操作へ進んでください。

**重要**

スキャナーの動作中には、スキャナー本体に手を触れたり、振動を与えないでください。

## 5 プレビュー画像が表示されたら、スキャンするコマの番号にチェックマークを付けます。

最初は1番目のコマにのみチェックマークが付いています。スキャンしたいコマすべてにチェックマークを付けると、複数のコマを一度にスキャンできます。

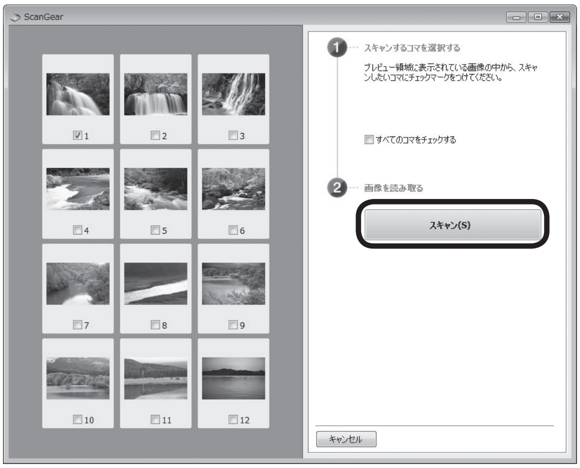



## 6 ［スキャン］ボタンをクリックします。

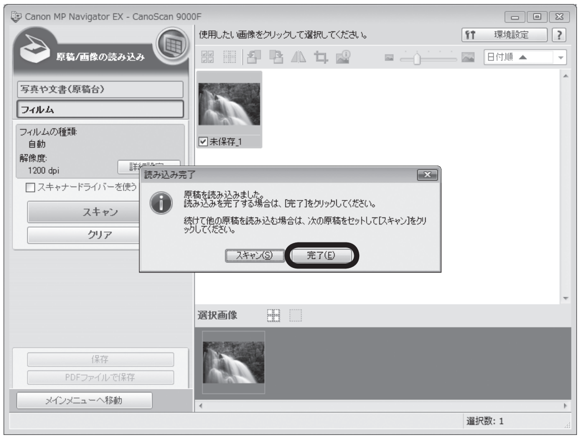
▼ 本スキャンが始まり、チェックマークが付いたコマをスキャンします。スキャンが終わると、読み取った画像が表示されます。

**重要**

スキャナーの動作中には、スキャナー本体に手を触れたり、振動を与えないでください。



## 7 「原稿を読み込みました。」というメッセージが表示されたら、［完了］ボタンをクリックします。



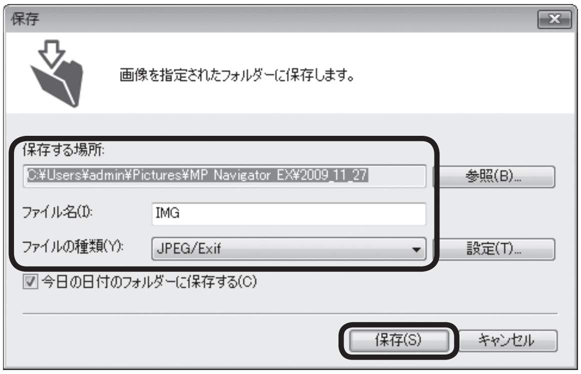

## 8 ［保存］ボタンをクリックします。

▼「保存」画面が表示されます。




## 9 画像を保存します。

「保存する場所」、「ファイル名」、「ファイルの種類」をそれぞれ指定して、［保存］ボタンをクリックします。

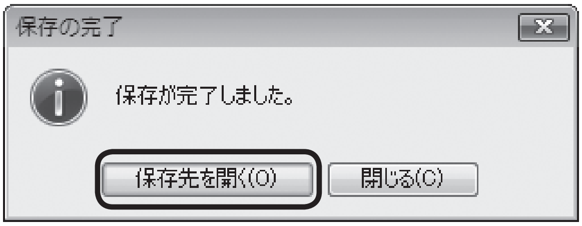



次のページへ

## 10 画像の保存先を確認します。

［保存先を開く］ボタンをクリックします。

▼ 画像を保存した先のフォルダーが表示されます。







参考

- MP Navigator EXの使いかたの詳細は、?（ガイド表示ボタン）をクリックして、電子マニュアルをご覧ください。
- フィルムスキャンがうまくできない場合は、本書(P.64 ～ 67)と電子マニュアルの「困ったときには」の「フィルムスキャンのトラブル」をご覧ください。

ScanGearを使ってフィルムスキャンすることもできます。

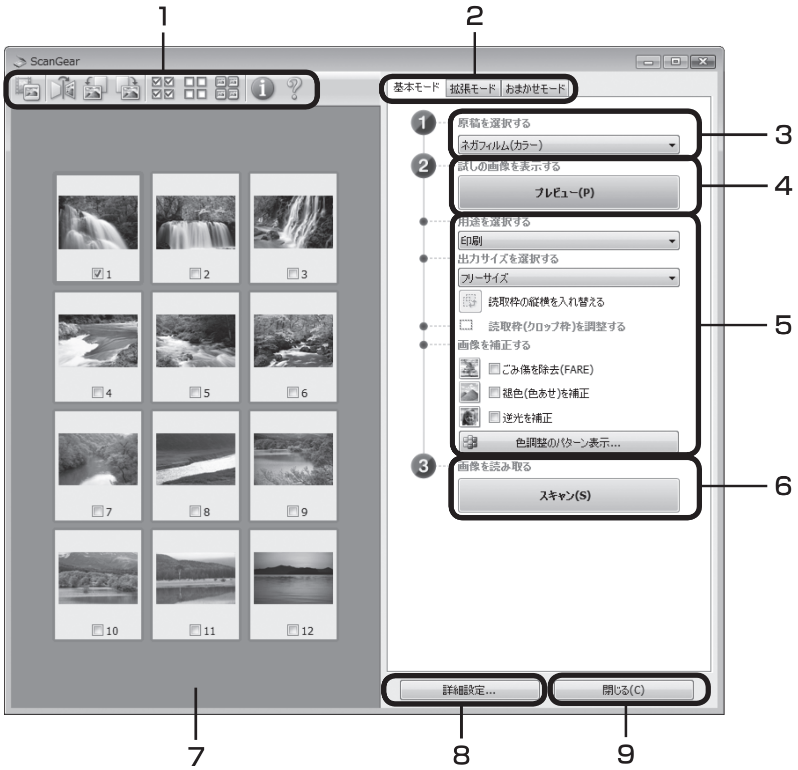
- ScanGearとは（→P.38）
- ScanGearの起動方法（→P.38）

フィルムスキャンする場合のScanGearの各モードの画面については、「ScanGearの基本モード（フィルムスキャン)」(P.51)、「ScanGearの拡張モード（フィルムスキャン)」(P.52)、「おまかせモード」(P.41)をご覧ください。

ScanGearを使ったフィルムスキャンの詳細については、ツールバーの ?（操作説明表示ボタン）をクリックして、電子マニュアルをご覧ください。

# ScanGearの基本モード（フィルムスキャン）

3ステップの簡単な設定ですぐにスキャンできるモードです。モノクロフィルムやブローニーフィルムをスキャンするときは、「拡張モード」（P.52）をお使いください。




**1 ツールバー**

サムネイル表示、サムネイルの一括選択、鏡像、画像の回転、情報や操作説明の表示などを行います。

**2「基本モード/拡張モード/おまかせモード」タブ**

タブをクリックして「基本モード」に切り換えます。

**3 ❶原稿を選択する**

［ネガフィルム（カラー）］か［ポジフィルム（カラー）］から選択します。

**4 ❷試しの画像を表示する：［プレビュー］ボタン**

プレビューエリアに試しの画像が表示されます。

**5 設定・調整・補正**

用途の選択、出力サイズの設定、読取枠（クロップ枠）の調整、ごみ傷を除去（FARE）、色あせや逆光の補正、色調整パターン表示からカラーバランスを選択できます。

**6 ❸画像を読み取る：［スキャン］ボタン**

フィルムをスキャンして、画像をアプリケーションソフトに転送します。

**7 プレビューエリア**

サムネイル画像を表示します。スキャンしたいコマにチェックマークを付けます。

**8［詳細設定］ボタン**

スキャナーの動作にかかわる詳細な設定、およびキャリブレーション設定を行います。

**9［閉じる］ボタン**

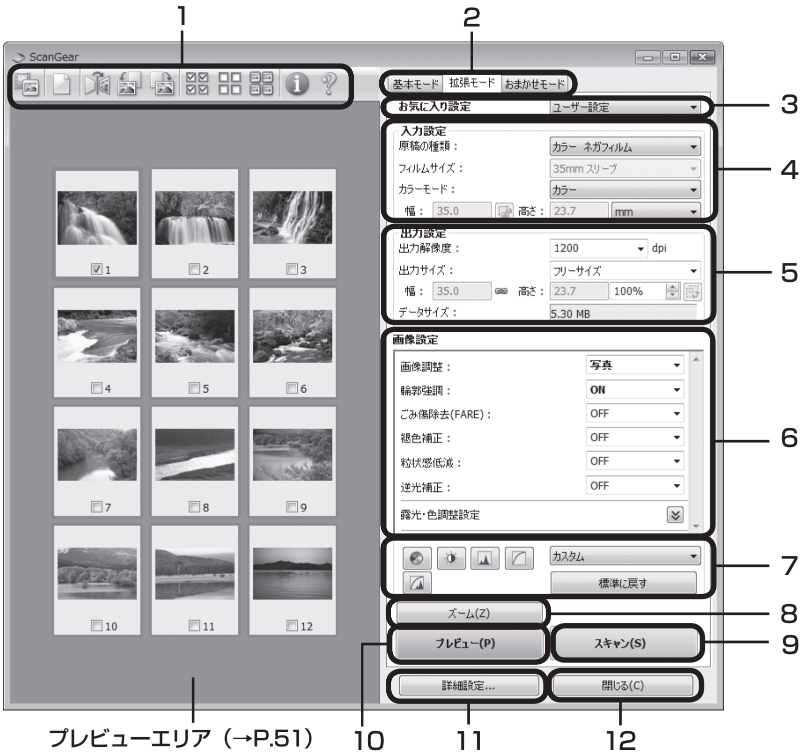
ScanGearの画面を閉じます。

参考

各ボタンの機能や設定項目の詳細については、ツールバーの ? （操作説明表示ボタン）をクリックして、電子マニュアルの「ScanGear（スキャナードライバー）の画面説明」をご覧ください。

# ScanGearの拡張モード（フィルムスキャン）

フィルム画像の色調や補正など、詳細な設定をしてフィルムをスキャンするモードです。スキャナーや、スキャンした画像データの取り扱いに慣れた方や、細かい画像調整が必要な場合にお使いいただくモードです。




### 1 ツールバー

サムネイル表示、サムネイルの一括選択、鏡像、画像の回転、情報や操作説明の表示などを行います。

### 2「基本モード/拡張モード/おまかせモード」タブ

タブをクリックして「拡張モード」に切り換えます。

### 3 お気に入り設定

設定した内容に名前を付けて登録できます。また、別のクロップ枠やサムネイルに適用することもできます。

### 4 入力設定

フィルム原稿の種類やサイズ、カラーモードなどを設定します。

### 5 出力設定

出力解像度、出力サイズ、倍率を設定します。フィルムスキャン画像のデータサイズ（容量）も表示されます。

### 6 画像設定

ごみ傷除去（FARE）、褪色補正、逆光補正、粒状感低減や露光調整など画像を補正する設定が行えます。

### 7 色調整ボタン

彩度、カラーバランス、明るさ、コントラスト、ヒストグラム、トーンカーブなどの調整ができます。

### 8［ズーム］ボタン/［戻す］ボタン

プレビューエリアで選択された範囲を拡大表示した後、［ズーム］ボタンが［戻す］ボタンに変わり、再び元の大きさに戻すことができます。

### 9［スキャン］ボタン

原稿をスキャンして、画像をアプリケーションソフトに転送します。

### 10［プレビュー］ボタン

プレビューエリアに試しの画像が表示されます。

### 11［詳細設定］ボタン

スキャナーの動作にかかわる詳細な設定、およびキャリブレーション設定を行います。

### 12［閉じる］ボタン

ScanGearの画面を閉じます。

参考

各ボタンの機能や設定項目の詳細については、ツールバーの（操作説明表示ボタン）をクリックして、電子マニュアルの「ScanGear（スキャナードライバー）の画面説明」をご覧ください。

# 解像度と拡大率、データ容量について

ScanGear（スキャナードライバー）の「拡張モード」でフィルムをスキャンする場合、初期設定では「出力サイズ」が［フリーサイズ］、「出力解像度」が［1200dpi］、倍率（%）は［100%］に設定されています。このままの設定では、フィルムのコマと同じ大きさの画像でスキャンされますので、ご注意ください。

フィルムをL判などに拡大するときには、「出力サイズ」で目的のサイズを選択してください。

「出力サイズ」で印刷目的の項目（名刺、L判など）を選択すると「出力解像度」は［300dpi］に、画面表示目的の項目（128×128pixelsなど）を選択すると「出力解像度」は［150dpi］に変わります（初期設定）。
このとき倍率（%）は、クロップされた範囲と出力サイズの大きさから自動的に設定されます。




## 「出力設定」のめやす

| フィルムサイズ | 使用目的 | 出力解像度 | 出力サイズ | 倍率* | 実際にスキャンする解像度* | データ容量* |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 35mmフィルム | L判に拡大して印刷する | 300dpi | L判 | 約400% | 約1200dpi | 4.51MB |
| | A4に拡大して印刷する | 300dpi | A4 | 約800% | 約2400dpi | 24.88MB |
| | A3に拡大して印刷する | 300dpi | A3 | 約1200% | 約3600dpi | 49.76MB |

*これらの数値は自動的に設定されます。

## 35mmフィルムをL判に拡大するしくみ

元の画像サイズ：35mmフィルム　　　　スキャン後の画像サイズ：L判




ScanGearの設定
出力解像度：300dpi
出力サイズ：L判

実際にスキャンする解像度：約1200dpi
（= 300dpi × 約400%）

スキャン後の解像度：300dpi
データ容量：4.51MB

重要
**実際にスキャンする解像度(入力解像度)は、出力解像度×倍率になります。出力解像度を大きくすると、読み込みに時間がかかり、またデータの容量も大きくなりますのでご注意ください。**
**データ容量は「データサイズ」に表示されます。データ容量が大きくなる場合、「データサイズ」は赤字で表示され、また、［スキャン］ボタンをクリックしたときに、警告メッセージが表示されます。**

## 解像度とデータ容量の関係（35mmカラーフィルムをL判で印刷する例）

| 出力解像度 | 実際にスキャンする解像度 | データ容量 |
|---|---|---|
| 300dpi | 約1200dpi | 4.51MB |
| 600dpi | 約2400dpi | 18.04MB |
| 1200dpi | 約4800dpi | 72.16MB |
| 2400dpi | 約9600dpi | 288.70MB |

※ データ容量はBMP、PICTで保存した場合です。

参考
等倍（100%）でスキャンしたあと、アプリケーションソフトの機能で、プリントサイズに調整することもできます。詳しくは各アプリケーションソフトの電子マニュアルなどをご覧ください。

# 11 電子マニュアル（取扱説明書）を見る

ScanGear（スキャナードライバー）、MP Navigator EXの詳しい使いかたや、目的別のスキャン方法などを知りたいときは、電子マニュアル（取扱説明書）をご覧ください。

## 電子マニュアル（取扱説明書）を起動する

電子マニュアル（取扱説明書）は、ソフトウェアのインストール時にコンピューターのハードディスクへインストールされています。インストールされていない場合は、「Windowsにインストールする」（P.9 ～ 12）または「Macintoshにインストールする」（P.13 ～ 14）をご覧になり、インストールしてください。

**方法1: Solution Menuの［お使いの製品や付属ソフトウェアの操作方法を説明します］をクリックします。**

**方法2: デスクトップのアイコンをダブルクリックします。**

※ アイコンの表示は、お使いの環境によって異なります。



Windows



Macintosh

**方法3: Windowsの場合、［スタート］メニューの［（すべての）プログラム］から［Canon CanoScan 9000F マニュアル］→［Canon CanoScan 9000F 電子マニュアル（取扱説明書）］を選択します。**

▼ 電子マニュアル（取扱説明書）の入り口画面が表示されます。




> **参考**
> ScanGearの （操作説明表示ボタン）、MP Navigator EXの （ガイド表示ボタン）をクリックしても、電子マニュアルが表示できます。ただし、電子マニュアルがパソコンにインストールされている必要があります。

# 電子マニュアル（取扱説明書）の使いかた




### 電子マニュアル（取扱説明書）入り口画面

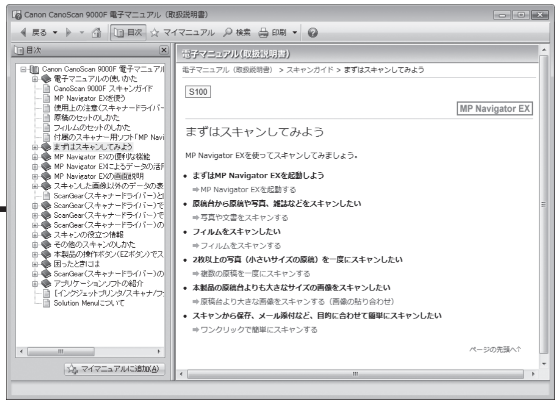
最初に表示されるのが電子マニュアル（取扱説明書）の入り口の画面です。
知りたい情報のリンクをクリックしてください。

### 全メニュー画面から項目を選ぶ

全メニュー画面から知りたい項目をクリックすると詳細なページが表示されます。




全メニュー画面




「まずはスキャンしてみよう」画面




### 1［目次］ボタン

［目次］ボタンをクリックすることで、目次画面を閉じたり表示したりすることができます。

### 2［マイマニュアル］ボタン

よく読むページをマイマニュアルとして登録し、いつでも簡単に参照することができます。

### 3［検索］ボタン

キーワードを入力して、目的のページを探すことができます。

### 4［印刷］ボタン

［印刷］ボタンをクリックすると、印刷画面が表示されます。印刷したいトピックを選んで印刷したり、マイマニュアルに登録されているトピックを選んで、印刷することができます。

参考

詳細については電子マニュアルの「電子マニュアルの使いかた」をご覧ください。

# 電子マニュアル（取扱説明書）の目次

※目次はWindows版の例です。

# 12 アプリケーションソフトの紹介

ここでは、本スキャナーに付属のアプリケーションソフトの概要や機能について紹介します。これらのアプリケーションソフトを使って画像編集など、スキャンした画像をさらに便利に活用することができます。詳しい使いかたについては、各アプリケーションソフトの電子マニュアルをご覧ください。

**※各アプリケーションソフトのお問い合わせ先は、裏表紙の「付属のソフトウェアに関するお問い合わせ窓口とホームページ」をご覧ください。**

画像編集（フォトレタッチ）ソフト

## ArcSoft PhotoStudio

スキャナーやデジタルカメラから取り込んだ画像を補正・加工することができます。

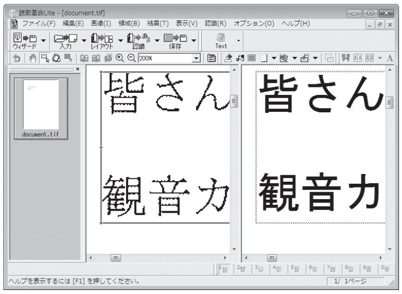


活字カラー OCRソフト

## 読取革命Lite

スキャナーで読み込んだ本や新聞の文字を、テキストデータに変換する、OCRソフトウェアです。

※文字認識において、原稿の状態、フォント、文字の大きさなどのさまざまな条件や操作上の設定によって、認識精度に差異が生じる場合があります。




参考

**アプリケーションソフトの電子マニュアルを見るときは**

- ArcSoft PhotoStudioマニュアル

  ［その他］のメニューからArcSoftのウェブサイトにアクセスし、マニュアルを入手してください。

- 読取革命Liteマニュアル（HTML）

  **Windows** ［スタート］メニューの［（すべての）プログラム］から［読取革命Lite］→［マニュアル］を選択します。

  **Macintosh** ［アプリケーション］フォルダーの［読取革命Lite］フォルダー→［マニュアル.html］を選択します。

# 13 困ったときには

本書のとおりに操作してもソフトウェアがうまくインストールできない場合や、スキャナー本体が正常に動作しない場合の代表的な原因と対処方法を解説します。

重要　ここに記載されていない症状については、電子マニュアルの「困ったときには」をご覧ください。

## インストールのトラブル

**症状1<Windows>**

**スキャナーを接続すると、「新しいハードウェアが見つかりました」（Windows XP/Windows 2000では「新しいハードウェアの検出ウィザード」）画面が表示される**

**原 因**

セットアップCD-ROMでソフトウェアをインストールせずにスキャナーを接続した。

**対 処**

パソコン側のUSBケーブルを抜き、「新しいハードウェアが見つかりました」（Windows XP/Windows 2000では「新しいハードウェアの検出ウィザード」）画面の［キャンセル］をクリックして終了し、セットアップCD-ROMでソフトウェアをインストールしてください。（→P.8～12）

**症状2**

**セットアップCD-ROMをセットしても自動起動しない、メインメニュー画面が表示されない**

**原因1**

CD-ROMが正しくセットされていない。

**対 処**

セットアップCD-ROMをセットし直してください。

**原因2**

CD-ROMの自動起動の設定がオフになっているか、何らかの理由で自動起動しない。

**対 処**

以下の手順でセットアップを直接起動してください。

**Windows**

❶ ［スタート］メニューの［コンピュータ］をクリックします。（Windows XPの場合、［スタート］メニューの［マイ コンピュータ］をクリック、Windows 2000の場合、デスクトップの［マイ コンピュータ］アイコンをダブルクリックします。）

❷ CD-ROMドライブアイコンをダブルクリック、または、CD-ROMドライブアイコンを右クリックし［開く］をクリック後、［MSETUP4］をダブルクリックします。

重要　**CD-ROMドライブアイコン（Windows）や［Setup］アイコン（Macintosh）が表示されない場合は、CD-ROM ドライブが正常に動作していない可能性があります。コンピューターの製造元にお問い合わせください。または、セットアップCD-ROMが壊れている可能性があります。お客様相談センター（裏表紙）までご連絡ください。**

**原因3**

セットアップCD-ROMやCD-ROMドライブに、ごみやほこりが付いている。または、CD-ROMが手あかなどで汚れている。

**対処1**

CD-ROMのごみやほこりは、やわらかい布で軽くはたくか、軽くぬぐって取り除いてください。

**対処2**

CD-ROMの手あかなどの汚れは、やわらかい布やめがねクリーナーなどで、CD-ROMに傷を付けないように軽くぬぐって取り除いてください。

**対処3**

CD-ROMドライブのごみやほこりは、カメラレンズ用のブロアブラシなどで吹き飛ばして取り除いてください。

> 重要
> **絶対にCD-ROMドライブのセンサー部を直接布で拭いたりしないでください。CD-ROMを読み取れなくなることがあります。**

## 症状3
## インストールの途中で「ハードディスク容量不足」のメッセージが出てインストールできなくなった

**原 因**

インストール先のハードディスクドライブが一杯になり、インストールできなくなった。

**対 処**

次の操作で十分なハードディスクの空き容量を確保した後、インストールし直してください。
インストールに必要なハードディスクの空き容量については「動作条件」（P.68）をご確認ください。

**Windows**

- ［スタート］メニューの［(すべての) プログラム］→［アクセサリ］→［システムツール］で［ディスククリーンアップ］を選択し、ハードディスクドライブ（C:）の不要なファイルを削除します。
- 不要なファイルを選択し､右クリックして［削除］を実行します。［ごみ箱］を右クリックして、［ごみ箱を空にする］を実行します。
- ［スタート］メニューの［コントロールパネル］（Windows 2000では、［設定］→［コントロールパネル］）→［プログラムのアンインストール］（Windows XPでは［プログラムの追加と削除］、Windows 2000では［アプリケーションの追加と削除］）を選択し、不要なファイルをアンインストール（削除）します。

**Macintosh**

不要なファイルを選択し、［ファイル］メニューから［ゴミ箱に入れる］を選択し､［Finder］メニューから［ゴミ箱を空にする］を選択します。

## 症状4
## 「メモリーが足りません...」のメッセージが出てインストールできない

**原 因**

作業中のアプリケーションソフトなどでメモリーを使用していて、インストールに必要なメモリー容量が確保できない。

**対 処**

開いているアプリケーションソフトをすべて閉じるか、コンピューターを再起動して、その直後にインストールし直してみてください。

# スキャンのトラブル

**症状5**
**「ロックスイッチを解除し、...」というエラーメッセージが表示され、スキャンできない**

**原 因**

スキャナー本体のロックが解除されていない。

**対 処**

いったんソフトを終了させてから、ロックを解除してUSBケーブルと電源コードを接続し直し、本体の電源を入れ直してください。(→P.16～18)

**症状6**
**スキャナーが動かない**

**原 因**

スキャナーがコンピューターから認識されていない可能性がある。

**対処1**

コンピューターを再起動してみてください。
これだけでスキャナーが認識され、動作するようになることがあります。

**対処2**

USBケーブルを外し、次の手順でScanGearをアンインストール（削除）して再インストールしてください。

**Windows**

❶ ［スタート］メニューの［（すべての）プログラム］から、［お使いのスキャナー名］→［スキャナードライバーアンインストーラー］を選択します。
❷ 確認メッセージが表示されたら［実行］をクリックします。
❸ ScanGearとすべてのコンポーネントを削除する確認メッセージが表示されたら［はい］をクリックします。
❹ アンインストール（削除）が完了したら［完了］をクリックします。
以上でScanGearがアンインストール（削除）されます。
❺ セットアップCD-ROMをセットし、［選んでインストール］ボタンをクリックして、ScanGearのみにチェックを入れて再インストールします。

**Macintosh**

❶ Mac OS X v.10.6.xのときは、Finderの［移動］メニューから［コンピュータ］を選択します。ハードディスクから［ライブラリ］フォルダー→［Image Capture］フォルダー→［TWAIN Data Sources］フォルダーの順に開き、［お使いのスキャナー名.ds］アイコンをゴミ箱にドラッグ＆ドロップします。
❷ コンピューターを再起動します。以上でScanGearがアンインストール（削除）されます。
❸ セットアップCD-ROMをセットし、［選んでインストール］ボタンをクリックして、ScanGearのみにチェックを入れて再インストールします。

**重 要**

**ScanGearをアンインストール（削除）するときは、コンピューターの管理者としてログインしてください。Mac OS Xを複数のユーザ（アカウント）でお使いの場合は、かならず登録した管理者のアカウントでログインしてください。コンピューターの管理者については、お使いのコンピューターの取扱説明書をご覧ください。**

## 症状7
## エラーメッセージが表示されて、ScanGearの画面が表示できない

**対処1**

スキャナーの電源がオンになっているか確認してください。(→P.18)

**対処2**

電源をオフにし、USBケーブルと電源コードを接続し直してください。USBケーブルと電源コードは、かならず付属のものをお使いください。(→P.17)

**対処3**

コンピューター本体に複数のUSBポートがある場合、他のUSBポートに差し替えてみてください。

**対処4**

USBケーブルをUSBハブなどを介して接続しているときは、コンピューター本体のUSBポートに直接接続してください。

**対処5**

セットアップCD-ROMをセットし、ソフトウェアをインストールしてください。
(Windows→P.9〜12/Macintosh→P.13〜14)

**対処6**

アプリケーションソフトの「ソースの選択」や「取り込み」の手順で、お使いのスキャナーを選択してください。(→P.38)

**対処7**

アプリケーションソフトがTWAINに対応していることを確認してください。TWAINに対応していないアプリケーションソフトからScanGearを呼び出すことはできません。

**対処8**

他のアプリケーションソフト上でScanGearを起動している場合は、ScanGearを終了してください。

## 症状8
## EZボタンが使えない

### 原因1

必要なソフトウェア(MP Navigator EXや付属のアプリケーションソフトなど)がインストールされていない。

**対処1**

セットアップCD-ROMを使用して、必要なソフトウェアを再インストールしてください。(Windows→P.9〜12/Macintosh→P.13〜14)

**対処2**

[COPY]ボタンを使用するには、お使いのプリンターのプリンタードライバーをインストールします。プリンターが正常に動作するかチェックしてください。

**対処3**

[E-MAIL]ボタンを使用するには、下記のいずれかをインストールします。
Windowsの場合: Windows メール(Windows Vista)、Outlook Express(Windows XP/Windows 2000)、Microsoft Outlook
(メールソフトがうまく動作しないときは、メールソフトのMAPI設定が有効になっているか確認してください。MAPI設定の方法については、メールソフトの説明書をお読みください。)
Macintoshの場合: Mail、EUDORA、MS Entourage

### 原因2

ソフトウェアをインストールしてからコンピューターを一度も再起動していない。(Macintoshのみ)

**対 処**

コンピューターを再起動してください。

## 症状9
## きれいにスキャンできない（モニターに表示された画像）

### 原因1
モアレ（縞模様など）が発生している。

#### 対処1
ScanGearの「基本モード」の「原稿を選択する」で［雑誌（カラー）］を選んでスキャンしてください。（→P.39）

#### 対処2
ScanGearの「拡張モード」の「画像設定」で「モアレ低減」を［ON］にしてスキャンしてください。（→P.40）

#### 対処3
MP Navigator EXの「読み込みの詳細設定」ダイアログボックスで、「原稿の種類」から［雑誌（カラー）］を選択するか、［モアレ低減］をオンにしてスキャンしてください。

重要

**デジタルプリント写真をスキャンしたときにモアレが発生した場合は、上記の対処2をご覧ください。**

### 原因2
原稿台や原稿台カバーが汚れている。

#### 対処
「日常のお手入れ」の手順にしたがって、清掃してください。（→P.5）

### 原因3
キャリブレーションデータの更新が必要になった。

#### 対処
ScanGearの「詳細設定」画面の「スキャナー」タブで、「キャリブレーション設定」にある「スキャン前に毎回実行」を[ON]にしてください。（→P.39～41）




### 原因4
原稿にごみが付いていたり、褪色していたりして、原稿の状態が悪い。

#### 対処
ScanGearの「拡張モード」の「画像設定」で「ごみ傷低減」、「褪色補正」、「粒状感低減」など、補正してスキャンしてください。

### 原因5
プレビューまたはスキャンしたとき、原稿の元の色あいと違ってしまう。

#### 対処
ScanGearの「拡張モード」の「画像設定」で「画像調整」を［OFF］に設定して、スキャンし直してください。

### 原因6
外光が入り画像が白く欠けたり、筋状や色のついた模様が出る。

#### 対処
スキャナーを黒い布などでおおってください。

## 症状10
## 正しいサイズで読み込めない

### 原因
原稿が正しくセットされていない。

#### 対処
原稿台に正しくセットされているか確認してください。（→P.19）

## 症状11
### スキャンの途中でコンピューターが動かなくなった

**原因1**

出力解像度の設定が高すぎる。

**対 処**

コンピューターを再起動し、ScanGearの出力解像度を下げてスキャンし直してください。（→P.39～42）

**原因2**

ハードディスクの空き容量が少ない。

**対 処**

大きな原稿を高解像度でスキャンするときなど画像サイズが大きいときは、コンピューターのハードディスクに画像をスキャンし保存するための十分な空き容量がないと判断され、エラーになることがあります。不要なファイルを削除し、コンピューターの空き容量を確保してから、スキャンしてください。不要なファイルの削除について詳しくは、症状3の対処（P.59）をご覧ください。

**原因3**

複数の機器をUSBポートに接続している。

**対 処**

スキャナー以外の機器を外してお使いください。

## 症状12＜Windows＞
### これまで使っていたWindowsをアップグレードしたら、スキャナーが動かなくなった

**対 処**

USBケーブルを外し、ScanGearとMP Navigator EXをいったんアンインストール（削除）してから、再インストールします。

❶ ［スタート］メニューの［（すべての）プログラム］から、［お使いのスキャナー名］→［スキャナードライバーアンインストーラー］を選択します。
❷ 確認メッセージが表示されたら［実行］をクリックします。
❸ ScanGearとすべてのコンポーネントを削除する確認メッセージが表示されたら［はい］をクリックします。
❹ アンインストール（削除）が完了したら［完了］をクリックします。
以上でScanGearがアンインストール（削除）されます。
❺ ［スタート］メニューの［（すべての）プログラム］から、［Canon Utilities］→［MP Navigator EX 3.1］→［MP Navigator EX アンインストール］の順にクリックします。
❻ 確認メッセージが表示されたら、［はい］をクリックします。
❼ アンインストール（削除）が完了したら、［OK］をクリックします。
以上でMP Navigator EXがアンインストール（削除）されます。
❽ セットアップCD-ROMをセットし、［選んでインストール］ボタンをクリックして、ScanGearとMP Navigator EXを再インストールします。

# フィルムスキャンのトラブル

## 症状13
## フィルムのスキャンができない

### 原因１
保護シートを取り外していない。

#### 対 処
原稿台カバー内側の、保護シートを取り外してください。（→P.43）

### 原因2
フィルムがフィルムガイドに正しくセットされていない。
フィルムガイドが原稿台に正しくセットされていない。

#### 対 処
フィルムガイドに正しくフィルムをセットして、フィルムガイドを原稿台の所定の位置に正しくはめ込んでください。（→P.43 ～ 46）

### 原因3
キャリブレーション用窓がふさがっている。

#### 対 処
フィルムガイドのキャリブレーション用窓を、フィルムやその他のものでふさがないようにしてください。（→P.44、45）

### 原因4
原稿台カバーを閉じていない。

#### 対 処
原稿台カバーを正しく閉じてください。

### 原因5
ScanGearがフィルムスキャンの設定になっていない。

#### 対 処
ScanGearの「原稿を選択する」で［ネガフィルム（カラー）］または［ポジフィルム（カラー）］（基本モード）/「原稿の種類」で［カラー ネガフィルム］、［カラー ポジフィルム］、［モノクロ ネガフィルム］または［モノクロ ポジフィルム］（拡張モード）を選択してください。（→P.51、52）

### 原因6
MP Navigator EXの設定があっていない。

#### 対処1
MP Navigator EXの［環境設定］ボタンでお使いのスキャナーを選択し、［OK］ボタンをクリックしてください。

#### 対処2
MP Navigator EXの「ワンクリックで目的別スキャン」シートの各アイコン（P.36）をクリックして開く設定ダイアログボックスの「原稿の種類」で、フィルムまたは［フィルム（自動判別）］を選択し［適用］をクリックしてください。
※ EZボタンでスキャンできない場合も、対処1、2を行ってください。

## 症状14
## スキャンの途中で止まる、または「メモリーが足りません...」のメッセージが出てスキャンができない

### 原因1
設定した解像度が高すぎる、出力サイズが大きい。

#### 対 処
適切な解像度、または出力サイズへ変更し、スキャンし直してください。（→P.53）

### 原因2
スキャンするコマ数が多い、または多くのコマへ画像設定を行っている。

#### 対 処
スキャンするコマ数を減らす、または逆光補正などの画像設定は必要なコマにのみ設定してください。

## 症状15
## きれいにスキャンできない、適切な色あいでスキャンされない

### 原因1
キャリブレーションデータの更新が必要になった。

#### 対 処
本製品の原稿台カバー内側の保護シートを取り外し、フィルムガイドにフィルムをセットしてから、ScanGearの「詳細設定」画面の「スキャナー」タブで、「キャリブレーション設定」にある「スキャン前に毎回実行」を[ON]にしてください。（→P.51、52）




### 原因2
原稿台やフィルム読み取り光源部にほこりや汚れが付着している。

#### 対 処
原稿台やフィルム読み取り光源部の汚れをきれいに取り除いてください。（→P.5）

### 原因3
フィルムが褪色していたり画像が粗いなど、原稿の状態が悪い。

#### 対 処
ScanGearの「拡張モード」の「画像設定」で「ごみ傷除去（FARE)」、「褪色補正」、「粒状感低減」などで補正してからスキャンしてください。（→P.52）

### 原因4
リング状の縞模様（ニュートンリング）が発生している。

#### 対 処
フィルムのおもて面を上にしてセットして［プレビュー］ボタンをクリックし、ScanGearのツールバーの （鏡像）ボタンでプレビュー画像の左右を反転させ、［スキャン］ボタンをクリックしてください。（→P.51、52）

### 原因5
非常に暗いシーンや非常に明るいシーンのフィルムまたはフィルムのコマの間隔が非常に狭いフィルム（通常の間隔は2mm程度）をスキャンしようとしている。

#### 対処1
EZボタンまたはMP Navigator EXでスキャンしたときに色あいが適切でない場合は、ScanGearでスキャンし直してください。（→P.52）

#### 対処2
ScanGearでプレビューしたときに色あいが適切でない場合は、「拡張モード」で明るさやコントラスト、トーンカーブなどを調整してスキャンしてください。（→P.52）

### 原因6
フィルムマウントが白色のとき、その照り返し光が映り込む。

#### 対 処
マウントを黒色にするか、黒い枠などでマウント部を覆ってください。

## 症状16
## プレビュー後、正常に表示されない

### 原因1

フィルムがずれている。

#### 対 処

いったんフィルムガイドを開き、フィルムを正しい位置にセットし直してください。（→P.44、45）

### 原因2

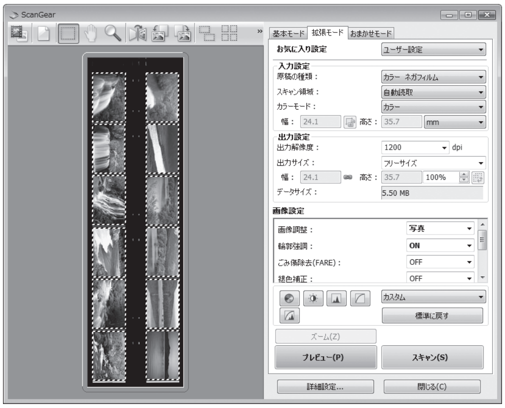
非常に暗いシーンや非常に明るいシーンのフィルム、またはフィルムのコマの間隔が非常に狭いフィルム（通常の間隔は2mm程度）をスキャンしようとしている。

#### 対処1

❶ ScanGearの「拡張モード」で、（サムネイル）ボタンをクリックし、フィルム全体表示にします。



フィルム全体が表示され、自動的に検出されたコマにクロップ枠が表示されます。

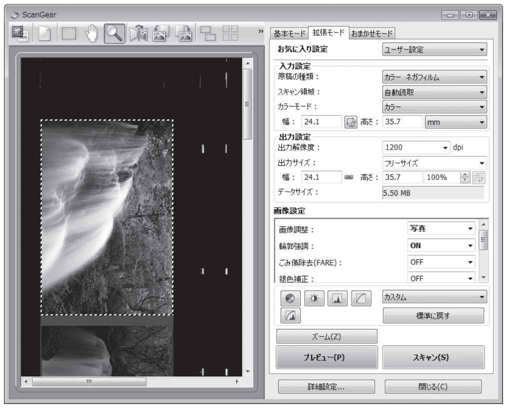


❷ 不要なクロップ枠を削除します。

❸ クロップ枠で正常に表示されなかったコマを範囲指定します。

❹ （拡大/縮小）ボタンをクリックしたあと、プレビュー画像上をクリックして、画像を拡大します。

❺ （クロップ）ボタンをクリックし、クロップ枠を目的の大きさに微調整します。



❻ ［スキャン］ボタンをクリックしてスキャンします。

#### 対処2

フィルム全体表示にしてもクロップされないコマがあるときはScanGearの「拡張モード」の「スキャン領域」でスキャンするフィルムサイズを選択し、ボタンをクリックするとフィルムサイズに合わせたクロップ枠が全コマ表示されます。
その後、対処1の手順❷～❻を行います。

## 症状17
### クロップ枠を移動、拡大・縮小すると、色あいがおかしくなる

**原 因**

クロップする大きさや場所により、適切な色調整データにならない。

**対 処**

ScanGearの「拡張モード」で、次のことを行ってください。（→P.52）

❶［プレビュー］ボタンをクリックして、再度プレビューします。
❷ フィルムサムネイル（縮小版）表示になっていることを確認します。フィルム全体表示のときは、（サムネイル）ボタンをクリックして、サムネイル（縮小版）表示にします。
❸ コマをクリックして選択状態にします。
❹「選択範囲の色調整データを全コマに適用」の［実行］ボタンをクリックします。




❺ クロップ枠を指定します。
❻［スキャン］ボタンをクリックして、スキャンします。

**重 要**

- ディスプレイに表示されたスキャン画像は問題がないのに、プリンターで印刷すると画質が悪くなったり印刷結果に余白が出てしまう場合は、プリンターの設定方法、または、プリンターのトラブルが考えられます。お使いのプリンターの取扱説明書をご覧ください。
- ここに記載されていない症状については、電子マニュアルの「困ったときには」をご覧ください。

# 動作条件*

*OSの動作条件が高い場合はそれに準じます。

| | Windows | Macintosh |
|---|---|---|
| OS<br>CPU<br>メモリー | Windows 7<br>1GHz以上のプロセッサ(32-bit（x86)/64-bit (x64))<br>1GB (32-bit)/2GB (64-bit)<br><br>Windows Vista、Vista SP1、Vista SP2<br>1GHz以上のプロセッサ<br>512MB<br><br>Windows XP SP2、SP3<br>300MHz以上のプロセッサ<br>128 MB<br><br>Windows 2000 Professional SP4<br>300MHz以上のプロセッサ<br>128 MB | Mac OS X v.10.6<br>Intelプロセッサ<br>1GB<br><br>Mac OS X v.10.5<br>Intelプロセッサ、PowerPC G5<br>PowerPC G4（867MHz以上）以上<br>512 MB<br><br>Mac OS X v.10.4.11<br>Intelプロセッサ、PowerPC G5、<br>PowerPC G4、PowerPC G3<br>256 MB |
| ブラウザー | Internet Explorer 6以上 | Safari |
| ハードディスク空き容量 | 350 MB以上<br>注）付属のソフトウェアのインストールに必要な容量 | 350 MB以上<br>注）付属のソフトウェアのインストールに必要な容量 |
| CD-ROMドライブ | 必要 | |
| 表示環境 | SVGA 800 x 600以上 | XGA 1024 x 768以上 |

- Windows 7、Windows Vista、Windows XP、Windows 2000のいずれかがプレインストールされているコンピューター。
- Windows VistaからWindows 7にアップグレードして本機をお使いになる場合は、キヤノン製スキャナーに付属のソフトウェアをアンインストールしてからWindows 7にアップグレードしてください。アップグレード後、ソフトウェアを再インストールしてください。
- Windows Media Centerでは、一部の制限があります。
- Mac OS 拡張（ジャーナリング）またはMac OS 拡張でフォーマットされたハードディスクが必要です。
- Mac OS X v.10.5以下のバージョンから、Mac OS X v.10.6にアップグレードして本機をお使いになる場合は、アップグレード後、ソフトウェアを再インストールしてください。
- Adobe Photoshop Elements 8：

  DVDドライブが必要

  Windows：Windows XP SP2/SP3、Windows Vista、Windows 7のみサポート

  別途必要なハードディスク空き容量：2GB以上

  CPU：1.6GHz以上のプロセッサ

  メモリー：1GB以上

  表示環境：16-bit以上のカラー表示が可能なディスプレイ、ビデオカード（96dpiまたはそれ以下）

  1024x576以上の画面解像度をサポートするディスプレイ

  Microsoft DirectX 9互換のディスプレイドライバー

  Macintosh：Mac OS X v.10.4.11 - v.10.5.8、v.10.6のみサポート

  別途必要なハードディスク空き容量：2GB以上

  CPU：インテルマルチコアプロセッサ

  メモリー：512MB以上のRAM（1GB以上を推奨)、64MB以上のVRAM
- PhotoStudioをご使用になる場合は、Internet Explorer 6 SP1以上が必要です。

# 電子マニュアルの動作環境

| Windows | Macintosh |
|---|---|
| ● ブラウザー：Easy Guide Viewer<br>※ Internet Explorer 6 以上がインストールされている必要があります。<br>ご使用のOSやInternet Explorerのバージョンによっては、マニュアルが正しく表示されないことがあるため、Windows Updateで最新の状態に更新することをお勧めします。 | ● ブラウザー：Easy Guide Viewer<br>※ ご使用のOSやSafariのバージョンによっては、マニュアルが正しく表示されないことがあるため、ソフトウェアアップデートで最新のバージョンに更新することをお勧めします。 |

# 主な仕様

| | | CanoScan 9000F |
|---|---|---|
| 形式 | | フラットベッド型（原稿固定型） |
| センサータイプ | | CCD（12ライン カラーイメージセンサー） |
| 光源 | | 白色LED |
| 光学解像度*1 | | 透過原稿：9600 × 9600dpi<br>反射原稿：4800 × 4800dpi |
| 読み取り解像度 | | 25 ～ 19200 dpi（ソフトウェア補間） |
| 読み取り階調 | カラー | 48ビット（RGB各色16ビット）入力<br>48ビットまたは24ビット（RGB各色16ビットまたは8ビット）出力 |
| | グレースケール | 48ビット（RGB各色16ビット）入力<br>16ビット*2または8ビット出力 |
| インターフェース | | Hi-Speed USB*3 |
| 最大原稿サイズ | | A4/レター、216 × 297 mm |
| フィルムタイプ／読み取りコマ数 | | 35 mmスリーブ（最大12コマ）、35 mmマウント（最大4コマ）<br>ブローニー（最大6 × 22 cm、スリーブのみ） |
| EZボタン | | 7ボタン（AUTO SCAN、PDF × 4、COPY、E-MAIL） |
| 使用環境 | 温度範囲 | 10 ～ 35 ℃ |
| | 湿度範囲 | 10 ～ 90 % RH、フィルムスキャン時20 ～ 80 % RH<br>（ただし結露のないこと） |
| 電源 | | AC 100V、50/60 Hz |
| 消費電力 | | 動作時（最大）15 W、待機時0.9 W*4、OFF時0.5 W*4 |
| 外形寸法（幅）×（奥行）×（高さ） | | 270 × 480 × 111 mm |
| 質量 | | 約4.6 kg |

*1 光学解像度は､ISO 14473規格をもとに、原稿を読み取る際の最大のサンプリングレートを表しています。
*2 フィルムのみ対応。
*3 Hi-Speed USBモードのWindows環境における最速値。コンピューターへの転送時間は含みません。実際の速度は、スキャンする原稿やスキャンの設定、コンピューターの仕様等により変化します。
*4 USB接続時

製品の仕様は予告なく変更することがあります。

# お問い合わせの前に

## お問い合わせの前に、ここをチェック！！

- **すべてのソフトウェアをインストールしましたか？**（Windows→P.9/Macintosh→P.13）
- **スキャナーのロックを解除しましたか？**（→P.16）
- **スキャナーとコンピューターが正しく接続されていますか？**（→P.17）
- **スキャナーの電源をオンにしていますか？**（→P.18）
- **MP Navigator EXをご使用時、お使いのスキャナーが選択されていますか？**（→P.34）

本書および電子マニュアルの「困ったときには」をご覧になってもトラブルが解決しない場合には、下記の要領でお問い合わせください。

### パソコンなどのシステムの問題は？

本機が正常に作動し、スキャナードライバーのインストールに問題がなければ、パソコンのシステム（OS、メモリー、ハードディスク、インターフェースなど）や、接続ケーブルに原因があると考えられます。

パソコンを購入された販売店、およびパソコンメーカーにご相談ください。

### アプリケーションソフトの問題は？

特定のアプリケーションソフトのトラブル、またはスキャナードライバーのバージョンなどに原因があることが考えられます。

各アプリケーションソフトメーカーにご相談ください。

最新のスキャナードライバーをバージョンアップすると問題が解決することがあります。バージョンアップの方法については、「スキャナードライバーを新しくするときは？」（P.71）をご覧ください。

### 本機の故障の場合は？

どのような対処をしても本機が動かない、または深刻なエラーが回復しない場合には、本機の故障と判断されます。パーソナル機器修理受付センターに修理を依頼してください。

パーソナル機器修理受付センター
050-555-99088
【受付時間】<平日/土>9:00 ～ 18:00（日祝、年末年始を除く）

● 弊社修理受付窓口につきましては、別紙の「**サポートガイド**」をご覧ください。

● 修理窓口に宅配便でお送りいただく場合

輸送中の振動などで本機が損傷しないように、なるべくお買い上げ時の梱包材をご利用ください。

**本機の梱包時/輸送時の注意点（重要）**

梱包前にかならずロックスイッチを使ってスキャナー原稿読取ユニットを固定してください。本機を傾けたり、逆さにしたりせずに梱包/輸送してください。他の箱をご利用になる場合は、丈夫な箱にクッションを入れて、本機がガタつかないようにしっかりと梱包してください。

保証書について　保証期間中の保証書は、記入漏れのないことをご確認のうえ、かならず商品に添付、または商品と一緒にお持ちください。保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後5年間となります。なお、弊社の判断により、保守サービスとして同一機種、または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の仕様製品と交換した際は、それまでご使用中の付属品をご利用いただけない場合や、使用可能なOSが変更されることがあります。

## どこに問題があるのか判断できない場合やその他のお困り事は

**お客様相談センター　050−555−90021**
**（全国共通電話番号）**

**キヤノンホームページ　canon.jp/support**

※ 電話番号はおかけまちがいのないよう十分ご確認ください。

### お問い合わせのシート

ご相談にすみやかにお答えするために、あらかじめ下記の内容をご確認のうえ、お問い合わせくださいますようお願いいたします。

**■スキャナーについて**
スキャナーモデル名（　　　　　　　　　　　　　　　　）
本体機械番号（保証書の機番の記載、もしくはスキャナー本体の底面（背面）をご確認ください。）
（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
ご購入日（　　　　　　　　　　　　　　　　）
ご購入店（　　　　　　　　　　　　　　　　）

**■スキャナーの接続環境について**
パソコンメーカー名（　　　　　　　　　　　）　モデル名（　　　　　　　　　　　　　）
内蔵メモリー容量（　　　　）MB
ハードディスク容量（　　　　　　　）GB　空き容量（　　　　　　　　）GB
使用しているOS名　• Windows　□Windows 7(SP:　)　□Windows Vista(SP:　)
□Windows XP(SP:　)　□Windows 2000(SP:　)
• Macintosh OS X（Ver.　　　　　）　• その他（　　　　　　　　　　　）
常駐プログラム（ウィルスチェック、ファイル圧縮等）（　　　　　　　　　　　　　　　）
プリンターメーカー名（　　　　　　　　　　　）　モデル名（　　　　　　　　　　　）

**■ソフトウェア環境**
ご使用のアプリケーションソフト名およびバージョン
（　　　　　　　　　　　　　　　　　　Ver.　　　　　　　　　）
スキャナードライバーインストール方法
□付属CD-ROM　□ダウンロード　□その他（　　　　　　　　　　）

**■エラー表示**
エラーメッセージ（できるだけ正確に）（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

## スキャナードライバーを新しくするときは？

最新版のスキャナードライバーは古いバージョンの改良や新機能に対応しています。
スキャナードライバーを新しくする（「バージョンアップ」といいます）ことで、トラブルを解決することがあります。

**準備**
**最新のスキャナードライバーをダウンロードする**

キヤノン
ホームページに
アクセス

**ステップ1**
**古いスキャナードライバーを削除する（Windowsの場合）**
[スタート] →
[(すべての) プログラム] →
[CanoScan 9000F] →
[スキャナードライバーアンインストーラー] 以降は画面の指示にしたがってください。

**ステップ2**
**最新のスキャナードライバーをインストールする**

◆削除・インストールの前にスキャナーとパソコンを接続しているケーブルを抜いてください。

※ スキャナードライバーをバージョンアップした場合には、MP Navigator EXも最新版をお使いください。

ダウンロード・操作手順について詳しくは、 **canon.jp/download** へ

# MEMO

# お問い合わせ窓口

ホームページには、製品情報、Q&A 検索、ドライバーダウンロードなどの情報が掲載されています。ぜひご利用ください。
※ 通信料はお客様のご負担になります。
●キヤノン キヤノスキャンホームページ　　canon.jp/canoscan

## ■付属のソフトウェアに関するお問い合わせ窓口とホームページ

ソフトウェアについては、「セットアップ CD-ROM」の電子マニュアル、またはソフトウェアの READ ME ファイル、HELP などをあわせてご覧ください。

● Adobe Photoshop Elements（アドビ・フォトショップ・エレメンツ）

**アドビシステムズ（株）　http://www.adobe.com/jp/support/**

● ArcSoft PhotoStudio（アークソフト・フォトスタジオ）

**アークソフトジャパン　0570-060-655 / 03-5321-0550　http://www.arcsoft.com/public/**「サポート」

● 読取革命 Lite（ヨミトリカクメイ・ライト）

**パナソニック ソリューションテクノロジー（株）　0570-00-8700**
**パナソニック ソリューションテクノロジー ソフトサポートセンター**
**http://panasonic.co.jp/pss/pstc/products/yomikaku_l/**

● ScanGear（スキャンギア）
● MP Navigator EX（エムピー・ナビゲーター・イーエックス）

**キヤノンお客様相談センター　050-555-90021**
**キヤノンサポートホームページ　canon.jp/support**

## ■スキャナーの電話ご相談窓口

**お客様相談センター（全国共通電話番号）050-555-90021**

**【受付時間】 <平日>9:00～20:00**
**<土日祝日>10:00～17:00（1/1～1/3は休ませていただきます）**

※ 上記番号をご利用いただけない方は043-211-9555をご利用ください。
※ IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※ 受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

※ お問い合わせされた場合、スキャナーを接続しているコンピューターの状況などをお尋ねすることがあります。あらかじめ、P.71の「お問い合わせのシート」のページに必要事項をご記入の上、大切に保管しておいてください。
※ **お問い合わせ窓口情報は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。**

キヤノンマーケティングジャパン株式会社　〒 108-8011　東京都港区港南 2-16-6

QT5-2914-V01　XXXXXXXX

PRINTED IN THAILAND